大正九年十月二十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

十二月十日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓五十錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三二二五　營業局專用③三二二〇
發行人　松本河十榮　編輯人　水越忠勇　印刷人　内之介

新設の航空總監に
東條中將親補
多田參謀次長第一線に

陸軍定期異動

【東京國通】陸軍十二月定期異動は十日陸軍省より左の如く發表された

陸軍省發表＝今回の異動においては陸軍航空總監部の新設を機とし陸軍次官陸軍航空本部長東條中將以下多數優秀の士を航空關係方面に專ら充當しもつて劃期的に陸軍航空の陣容は整備強化せられ、また陸軍次官の轉出および參謀次長多田中將の第一線要職轉出等に伴ひ軍政、軍令、教育各方面にわたり大いに新進を拔擢し長期建設の陣容を強化せられたり

進級

任中將
步兵大佐　古思　了
同　水原　義重
同　阿部　平輔
同　丸山　定
任少將（各通）
工兵大佐　尾崎　義春
同　小林　信男
任主計少將
主計大佐　網本　淺吉
任軍醫少將（各通）
軍醫大佐　一　竹内　鐵
同　神林　浩

轉補

補近衛騎兵聯隊中隊長　騎兵大尉　李　鍵公
親補陸軍航空總監兼補航空本部長　中將　東條　英機
任陸軍次官　同　山脇　正隆
補參謀次長　同　中島　鐵藏
補造兵廠長官　同　小須田　勝造
兼補航空本部總務部長　少將　鈴木　率道
兼補航空總監部總務部長　安倍　定
補航空總監部教育部長　同
兼航空本部第一部長　秋山　德三郎
補航空本部第二部長　同　安田　武雄
補航空技術研究所長　同　岩下　新太郎
補熊谷飛行學校長　少將　藤田　朋
補水戸陸軍飛行學校長　同　柴田　信一
補濱松飛行學校幹事　同　桑名　卓男
濱松飛行學校附仰付けらる　同　香積　見弼
航空本部附仰付けらる　同　飯村　穰
補陸軍大學校長　同　坂西　一良
補陸軍大學校幹事　同　西原　貫治
補陸軍習志野學校長　同　小林　信男
補野戰砲兵學校幹事　同　村木　竹雄
補技術本部第一部長　同
砲兵大佐　清水　盛明　補兵器本廠附兼軍務局附大本營陸軍報道部長仰付けらる
航空兵大佐　中薗　盛孝　補濱松飛行學校附
同　佐藤　賢了　補濱松飛行學校教官兼研究部部員
步兵大佐　野副　昌德　補戸山學校幹事
同　岩仲　義治

補戰車學校幹事　同　兩角　業作
補本鄕聯隊區司令官　同　三木　良英
補陸軍省醫務局長　軍醫中將　同　竹内　釼
補軍醫學校部員
補軍醫學校幹事　同　神林　浩
補陸軍省衛生課長　軍醫大佐　渡邊　甲一
補ソヴィエト聯邦在勤帝國大使館附武官補佐官　航空兵中佐　三輪　潔
補フィンランド國在勤帝國公使館附武官兼スエーデン國在勤帝國公使館附武官　同　西村　敏雄
同　立石　方亮
補トルコ國在勤帝國大使館附武官　航空兵大佐　寺田　濟一
補陸軍航空本部課長兼航空總監部課長　同　橋本　秀信
補陸軍航空本部課長　同　山本　健兒
補陸軍航空總監部課長兼航空本部課長　同　柳　成利
補陸軍航空本部課長　主計大佐　八木　光三
主計中佐　木村　陽治郎
補陸軍航空本部課長（各通）　航空兵大佐　武田　惣治郎
補熊谷飛行學校附　同　坂本　眞彥
補東京航空學校教育隊長

軍需列車を空爆

【廣東九日發國通】南支派遣軍報道部發表＝わが陸軍荒鷲部隊は本九日廣九沿線樟木頭以南にありし敵鐵道輸送機關を猛爆し機關車七輛、貨車約六十輛及び重要施設を破壞せり

海軍凱旋部隊感謝大會に謝電

滿洲建國以來北滿河川の治安確立及び滿洲國江防艦隊育成指導の大使命を果した駐滿海軍部司令部並びに哈爾濱海軍防備隊將兵はさきに内地に凱旋したが、その途次新京において協和會首都本部主催のもとに催された海軍凱旋部隊感謝歡送大會に於て市民の示した熱誠なる好意に對し九日米内海軍大臣より張協和會長宛左の如き感謝電が寄せられた

元駐滿海軍部及び海軍防備隊職員が内地歸還に際し盛んなる感謝の會を催され過分なる御歡待に預つたる趣き誠に感謝に堪へず御禮申し上ぐ、尚この機會に於て在滿部隊に對し終始渝らざる御厚意を寄せられたる各位に對し深厚なる謝意を表す、關係者御一同へ然るべく御傳へを乞ふ

日滿支を一體に
鐵鋼國策具體化
鐵鋼聯盟内に特別委員會設置

【東京國通】日滿支を一體とする鐵鋼增產計畫の圓滑なる促進をはかるべく鐵鋼聯盟では九日工業俱樂部に理事會を開き該問題を中心に協議した結果、今後における檢討の重點を

一、日滿支を一體とする鐵鋼增產計畫の現狀
一、增產計畫遂行に應ずべき日滿支經濟ブロック内における鐵鋼資源の可能力
一、日滿支鐵鋼原料の調整方策

に置きこれが審議方法としては鐵鋼聯盟内に特別委員會を設ける一方、過般新設した參興制を活用することによつて日滿支を一體とする鐵鋼國策の具體化をはかることに決定した、しかして特別委員會は委員若干名をもつて組織委員及び委員長は平生聯盟會長により指名される筈で、委員長には日鐵常務中松眞卿氏が有力視されてゐる

難波兵曹長等の遺骨發見
第一回渡洋爆擊の散華

【南京九日發國通】昨夏八月十四日猛烈なる颱風を衝いて第一回渡洋爆擊を敢行し世界を驚倒せしめた我海の荒鷲のうち難波航空兵曹長ほか〇名搭乘の一機は、不幸機關に故障を生じ遂に壯烈なる自爆をとげたが、その尊い戰死者の遺骨がわが軍に威服した一支那農民の報告により判明したすなはち去る六日南京南方烏山東北方約五キロの太平橋附近に日本軍飛行機が墜落してゐるとの報告が一農夫によつて同地附近のわが警備隊に齎らされたので直ちに現地に急行調査したところ橋の北側に自爆し殆ど原形を止めぬまでの飛行機の殘骸が發見された

その飛行機は昨年八月十四日正午過ぎ轟然たる大音響と共に壯烈なる自爆を遂げ機體の殆ど全部は破片となつて飛散し、僅かに殘つた紺の軍服に縫ひつけられた日本名によつて日本機と判明し得る程度であつた、その後附近土民は散亂した遺骨を拾ひ集めて一ヶ所に葬つたといふので同所を掘返して見たところ遺骨と共に飛行機に十四と印された文字と水兵帽並に海軍の錨のマークが刻まれた機體の破片が出て來たのでわが警備兵はこれを鄭重に埋葬し墓標を立て心ばかりの生花と菓子を供へ八日海軍側の手により前記難波曹長ほか〇名の搭乘のわが機なることを確認、深い悲しみの裡にも喜び勇んで今は亡き空の勇士の遺骨、遺品を收容したのである

汎米共同防衛
協定締結絕望
＝紐育ヘラルド紙の報道＝

【ニューヨーク九日發國通】今回リマに開催の第八回汎米會議の興味の中心は米國政府の提唱にかゝる全體主義諸國の進出阻止を目的とする汎米共同防衛協定案にあるが、右につき九日ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙リマ特電は同協定の締結は絕望なる旨左の如く報道してゐる

汎米共同防衛協定は八日ハル米國代表と各國代表間に行はれた準備會談においてすでに絕望と判明した、各國代表は目下その代案として戰爭の脅威に備へる新商議條約の締結を考慮中で、チリー代表が主となつて基礎案作成に當つてゐる、また一九三六年のブエノスアイレス第七回會議の諸決議を基礎として常設商議所の設置方を提議すべく目下準備中である

協和會入りに伴ふ
滿洲國大異動
六十四名の多數に上る

政府ではかねて新文官令による實際的運用と施政の圓滑とを企圖してゐたが、先般來協和會の機構改革に伴ふ政府官吏の協和會入りにより後任補充を十日附を以て六十四名の異動を發令した、主なるもの左の如し

任安東省警務廳長、敍薦任一等　内務局理事官　星子　敏雄
任吉林省警務廳長、敍薦任一等　外務局理事官　森　豐
任熱河省警務廳長、敍薦任二等　治安部理事官　村井　矢之助
任興安北省警務廳長、敍薦任二等　濱江省双城縣副縣長　中島　健治
任興安南省警務廳長、敍薦任二等　濱江省警務科長　神子　勇
任總務廳參事官兼治安部理事官　熱河省警務廳長　中野　四郎
內務局第三科長　皆川　富之丞
轉補內務局管理處人事科長
任內務局企畫科長　治安部事務官　難波　星朗
內務局人事科長
轉補內務局第三科長　津末　圭二
錦州郵政管理局事務官　永戸　保二
任新京特別市行政科長　內務局事務官　村田　福次郎
任遼陽縣副縣長、敍薦任二等　新京稅捐局理事官　三浦　清治
任德惠縣副縣長　安東市庶務科長　島瀨　久一郎
任省理事官、敍薦任二等　補熱河省庶務科長　新京特別市行政科長　深井　俊彥
任省理事官、敍薦任二等　補奉天省地方科長　奉天省教育科長　古館　純也
轉補總務廳庶務科長　丁　波
任遼陽市長、敍薦任二等　總務廳秘書官兼參事官　崔　正儒
任總務廳理事官、補官房庶務科長　主計處司計科長　徐　漸九
任撫順市副市長、敍薦任二等　瀋陽縣長　李　瑞
任長春縣長　奉天市行政處長　耿　熙旭
營口市長、敍薦任一等　經濟部財務職員養成所教授　章　俊民
任奉天市行政處長、敍薦任二等　內務局庶務科長　王　純子
任錦州省實業廳長、敍薦任二等　撫順市副市長　郭　寶森
任間島省實業廳長、敍薦任二等　交通部參事官兼秘書官　王　福海
任總務廳秘書官、敍薦任三等　興安北省警務廳長　谷口　慶弘
興安南省警務廳長　曾根　忠一
依願免本官（各通）
曾根氏は協和會入りの豫定

人事往來

著京

▲栗原武夫氏（會社員）九日東京ヤマトホテル
▲山下正夫氏（錦州地方法院次長）國都ホテル
▲伊藤錠氏（商業）同
▲倉田芳松氏（大連汽船）同
▲山田榮治氏（會社員）同
▲村田福太郎氏（同）滿蒙ホテル
▲遠山元一氏（同）同
▲恒松泰人氏（商業）ニューアジアホテル
▲金澤榮男氏（會社員）同
▲野田明澄氏（同）同
▲石川安廣氏（同）同
▲小瀨川四郎氏（同）同
▲前田恒治氏（會社員）大和ホテル
▲畠山誌一郎氏（官吏）同
▲山下佐内氏（吳服商）同
▲中村茂氏（會社員）同
▲天野作藏氏（官吏）同
▲長尾義氏（商業）同
▲安藤梅吉氏（同）同
▲岡本松太郎氏（會社員）三國ホテル
▲甲斐正治氏（官吏）同
▲奧茂一郎氏（探礦會社）同
▲兒島哲夫氏（淺野物產）同
▲加藤勘次氏（黑龍江民法社）同
▲市成友三郎氏（官吏）同
▲土居增喜氏（會社員）同
▲太原要氏（同）同
▲瀨良次郎衛氏（同）同
▲今井征二氏（商業）同
▲後藤義一氏（官吏）同
▲松野博氏（奉天農業大學教授）同
▲角田壯次郎氏（滿鐵）同
▲井崎俊輔氏（會社員）同
▲内山正友氏（官吏）同
▲土井梅次郎氏（會社員）同
▲清水外雄氏（滿鐵社員）蓬萊ホテル
▲大沼早一郎氏（官吏）同
▲長谷川善四郎氏（畫家）同
▲庄拾吉郎氏（土建業）同
▲宗義太氏（官吏）帝都ホテル
▲出野正雄氏（滿洲國官吏）同
▲田中清氏（滿炭社員）同
▲加藤正氏（木材商）同

出發

▲宗像金吾氏　九日哈市へ
▲渡邊重吉氏　大連へ
▲山岸貞一氏　奉天へ
▲辛島寬太氏　遼陽へ
▲小日山直登氏　鞍山へ
▲野田九郎氏　奉天へ
▲外山益信氏　大連へ
▲高木壽吉氏　奉天へ
▲羽田重吉氏　同
▲瀧口泰昭氏　撫順へ
▲原地一政氏　羅津へ
▲中西敏男氏　哈市へ
▲折川正造氏　圖們へ
▲西原政雄氏　哈市へ
▲岩田保次郎氏　大連へ
▲森川新三氏　哈市へ
▲濱田幸平氏　吉林へ
▲横瀨花見七氏　奉天へ
▲佐合重勝氏　大連へ
▲太田久吉氏　哈市へ
▲川上憲一氏　吉林へ
▲太田彥作氏　奉天へ
▲駿河瀨平氏　同
▲森野只重氏　同
▲澁井一夫氏　同
▲吉川恒二郎氏　同
▲小堀晃氏　大連へ
▲作野榮作氏　奉天へ
▲小鍛治直孝氏　大連へ
▲作間榮氏　奉天へ
▲中澤市次氏　同
▲佐藤健氏　錦縣へ
▲堀義雄氏　大連へ
▲佐藤健三氏　大連へ
▲可野顯良氏　奉天へ
▲深川織麿氏　大連へ
▲藤田重穗氏　哈市へ

その日く

□大陸の寒風何ものぞ、わが陸海空軍は猛襲猛爆を續けつゝある
□南京落ちしは去年のけふ、かの逃亡政府もすでに一年の歷史を經たわけ
□しかもなほ五中全會等を云々する、奧地に喘いで中央でもあるまいに
□かゝる時歐洲では、伊太利佛蘭西そして獨逸の動向が世の注視を呼ぶ
□漸く巷に歲末の色が濃い、商賣戰線負けてはならぬの意氣込みである

南支だより
【日の丸の旗を揭げて皇軍を歡迎する九江市民】

酷寒二十八度四 惜しやスキーは不可能

例年にない暖かさだと思はれてゐた新京一帶の氣溫は九日午前より急降下を開始して愈よ國都も本格的な酷寒に入つたが十日午前七時過ぎにはなんと零下二十八度四を示し十時の觀測でも二十一度といふ寒さである、全滿の氣溫最低はハイラルが零下卅三度、龍江省黒山が零下卅一度を示し次が哈爾濱、新京の順となつてゐる、九日市公署各戸給水股に申込みの水道故障は三十四件、大信洋行、日進工務所直接受付けが約百件、計百四十件に上つてゐる、十日午前中の各戸給水股受付けは二十件に達し水道凍結故障は益々增加する一方だ、給水股では凍結防止方法として煖房の完備と、水を少量づゝ出して置くことを注意してゐる、なほ十一日(日曜)の淨月潭スキー場開きはスキーヤーが待機してゐたにも拘らずヒュッテから附近のスロープが荒れて使用不可能であるとの報告があつたので殘念乍らとりやめとなつた

◇……電線も凍る酷寒(市内所見)

武運長久祈願や心からの慰問等
國都の銃後々援會方法決定

出征軍人に後顧の憂なからしめる新京銃後後援會では九日午後二時より市公署會議室で陽屋會長、飯沼副會長始め三木、早川、平川、佐藤、中村岩間氏等參集常任幹事會を開催、今後の銃後々援方法について協議した結果、出征軍人武運長久祈願祭、慰問狀、慰問袋發送、家族慰問等に左の如く眞心こめた各種の企てを催す事となつたが、應召軍人家族は最寄りの町會或は市公署行政科に屆出でられ度いと

一、出征軍人武運長久祈願祭
日時 一月初旬
祭場 新京神社
次第 イ、修祓 ロ、獻饌 ハ、祭文奏上 ニ、玉串奉奠 ホ、撤饌 ヘ、御守授與 ト、神酒拜戴 チ、挨拶 リ、記念品贈呈(出征軍人家族)

二、慰問狀、慰問袋發送
1、要領 銃後々援會長の名義をもつて出征者に挨拶狀發送、各小學校生徒より慰問文を認めて貰ふ

三、家族慰問の件
1、活動觀覽券の發行
2、各役員慰問

奉天、裕國兩驛を結ぶ南廻線工事完了
裕國驛を普通驛に昇格

北支方面の急速な發展に伴ひ最近國内および日本方面より奉天を通過北支に向ふ客貨數量は**非常**な激增を示し旅客のみでも一日平均一萬は下らないといふ豪勢さで、これがため奉天驛における現在の施設を以てしては種々支障を來す惧れあるので滿鐵ではこれが對策として奉天驛から奉北線裕國驛を結ぶ南廻線(一七・五キロ)を新設することに決定、かねてより工事を急いでゐたが、このほど完成をみたのでいよいよ來る十六日より同線の使用を開始することゝなつた、この南廻線は原則として新京及び吉林方面から奉天經由北支に向ふ客貨車の通路に使用する方針で右線路の新設により北支方面への列車の入替作業は極めて圓滑に行はれることゝなり日滿支間交通連絡の重要ポイントとしての奉天驛の面目は更に一新されるわけである、なほ從來奉天驛における設備不完全のため技術的に實現を困難視されてゐた新京北京を繫ぐ直通急行列車も同線の完成により極めて容易に行はれることゝなり**明秋**十月のダイヤ改正に當つてはこの滿支兩國都を結ぶ新滿支直通列車運轉も實現する筈である、奉天裕國間を結ぶ南廻線は愈よ來る十六日より使用されることゝなつたが、同線は延長一七・五キロで從來の奉天から皇姑屯を經て裕國と結ぶ奉山線に比し六キロ餘長距離となつてゐるが、總局では一般旅客ならびに荷主の便宜を圖り運賃は從來通りとなし又運轉時刻もなるべく變化を來さない樣努力を拂ひ且つ南廻線の中間地點には簡易驛(西奉天)を新設、列車運轉の萬全を期する一方從來の簡易驛、裕國を普通驛に昇格することゝなつてゐる、尚西奉天驛は當分簡易驛とする方針だが奉天の心臟とも云ふべき鐵西工業地帶に接近し將來は鐵西同地區の原料品ならびに生產品の發着驛として重要役割を期待されてゐる

近衛首相微恙
大阪からの放送中止

【東京國通】近衛首相は九日以來風邪氣味で十日朝宮川博士の診斷を受けた結果、微熱のため、こゝ一兩日靜養を要する容態であるので、十日午後一時東京驛發西下する豫定を中止した、從つて十一日午後七時大阪中ノ嶋公會堂に於ける講演會はこれを取止めることゝなつた

滿鐵國策講座
代谷大佐講演

長期戰下に於ける東亞及び國際情勢を認識させると共に時局に處する社員並に一般の覺悟を新にするため滿鐵新京支社福祉係では斯界の權威者を煩はし國策講座を開講することゝなり、第一講として東京帝大の新進教授蠟山政道博士を聘し多大の效果を收めたがその後諸種の都合により中絶してゐたが再び開講することゝなり十五日午後六時三十分より西廣場滿鐵倶樂部に於て帝國海軍駐滿武官代谷清志大佐を講師とし「西太平洋の將來戰」の題にて講演會を開くことになつた、當日は海軍秘藏の寫眞も上映する筈で社員外一般多數の來聽を歡迎すると、なほ引續き滿洲を中心とする東亞形勢、新支那を中心とする東亞の形勢に就き開講する豫定である

康德繪畫展

蒙古民族の文化向上を圖らうと設立された康德繪畫研究會の第一回秋季試作展覽會は十日午前十時より蒙古會館で開催、何れも同好の蒙古人が同會館内のアトリエで研究製作したもので約七十點、彩管の跡は熱に滿ちた異色あるもので、外に民生部の淺枝靑甸畫伯特別出品蒙古風景數點も出品されて好評を博してゐるが十一日も續行される

運轉手試驗に巧みな替へ玉
一人で二人分の試驗パス

他人に運轉手試驗を受けさせ見事合格して運轉手となりすませてゐた未聞の珍事件が首都警察廳交通股で摘發された首警交通股員が偶々運轉手試驗の書類を整理中朝鮮平安北道齊北郡龍山面生れ、市內老松京タク營業所雇ひ運轉手李成三(一九)の受驗答案中に字體の相違せるのを發見不審を抱いて九日同人を本廳に召喚嚴重取調べの結果、李は一切を自白した

即ち李は運轉手の希望を抱いて本年六月施行の受驗を目ざし勉強中であつたが自信がなかつた、試驗も切迫焦慮しつゝあつた折柄、かねて顏見知りで同じく運轉手希望に勉強中であつた朝鮮全羅北道生れ東三馬路居住無職金相憲(二〇)に替玉となつて試驗を受けるやうに依賴した、金は遂に義理にからまれ拒絶出來ず一つには自分の力も試めさうと六月首警で施行の運轉手免許試驗に李になりすまし受驗見事合格、かくして七月李には運轉手免許狀が下附されたのであつた、李の自白に基き同股では十日金相憲を召喚取調べはつきり右の事情が判明兩名を留置したが、尚金はその後の試驗に再び應じ合格運轉手免許狀を下附されてゐるもので金は結局一人で二人分の運轉手免許狀を得たことになるのである、それにしても試驗施行開始以來初めての事件に係官も强心臟の兩名に啞然としてゐる、兩名は嚴重處罰の方針である【寫眞は運轉手李成三】

滿鐵醫院内のオーバ泥頻々
出入者自身の用心が第一

鳴物入りの歳末特別警戒中にも拘らずオーバー泥棒の絶え間無く、げに濱の眞砂は盡きるともの歎息を警察當局にさせてゐるが、中央通署管内で最も被害の多い所は滿鐵醫院で甚だしい時は一日に二件も三件も數へた狀態であつたので、同署では努めて私服警官を同院に張込ませ監視をしたので其の後しばらく被害が無かつたが、最近歳末特別警戒に入り猫の手も借りたい時とて自然手が廻りかねたら早速こゝ數日又復オーバー泥が出て來た有樣で、十月以來現在までに二十數件、總被害額一千二百圓といふ狀態、これが個人醫院なら信用上大變になるがそこは寄合世帶の醫院のことゝて一般に事務員達の態度が冷淡で管轄である東二條通派出所も困却の態、何分午前中は診察客で芋を洗ふ樣な混雜でこれに對する設備は完全と言はれず受診患者の中には警察は眠つてゐるかと暴言を吐く者もあり、せめて貴重品を預る設備か病院自體で監視人を置いてほしいと考へられてゐるが何分診察が各科毎に別れて居り派出所でも音をあげて本署と連絡を取つて醫院側と適當な具體策考究中とあるがとにかく滿鐵醫院の患者達は自身で充分注意してほしいものとのことである

滿人街の殺傷

師走の巷に惹起した傷害、自殺未遂事件＝九日午後六時十分頃錦州省れ市內長通路門牌五四號居住元濱江日報記者張靑田氏(三一)方に殺人事件があつたと屆出に所轄長通路署では本廳に通絡、島貫搜査股長を始め長通路署金籍司法主任賦けつけ檢證した、張一家はこの夜張氏を始め妻女張馬氏(二六)及び親類の者二人と四人で卓を圍み食事中突如表口から躍り込んだ怪漢が矢庭に所持せる手斧を以て張氏の右頭部を一擊續いて妻女馬氏に同じく頭部を一擊を與へて二人の昏倒するを見るや加害者は更に懷中より菜刀をとり出して、その場で咽喉部を切り自殺をはかつた、鮮血は室一面に散亂凄慘た狀景を展開してゐたが、被害者張靑氏は頭部裂傷で生命に異狀なく加害者は五馬路東洋醫院に擔ぎ込み應急手當をなしたが午後一時絕命した、原因取調べの結果、加害者は昨年橫領及び背任罪で一年の懲役を受け本年九月新京監獄を出獄した錦州縣生れ住所不定吳躍臣(五二)で被害者張氏と加害者吳は同鄕の關係から豫て交際があつた、尚張氏は吳からかつて世話を受けたことがあり出獄後の吳は張氏の宅にしばしば出入して生活費を惠まれてゐたが、度々の無心に張氏も最近應じなかつたものでその腹癒せにやつた兇行と判つた、目下關係者を取調べ中である

海軍へ献金二件

帝國海軍に對する恤兵金二件滿洲國參議府藏議長以下二十名連名にて金七十餘圓を帝國海軍恤兵金として、また治安部艦政課長丸山久上校は亡息崇君の忌明にあたり金百圓を恤兵金として十日それぞれ帝國駐滿海軍武官府を通じて獻金した

溪口大佐着任

新任帝國海軍駐哈武官溪口豪公大佐は十日午前八時の列車にて着京、新京武官府に於て前任山口中佐と事務引繼を終へ午後十二時五十分の列車で赴哈した

滿航大坪氏榮轉

大日本航空會社新京駐在として一ヶ年に亘り敏腕を振ひ内外の信望をあつめてゐた大坪文次氏は今回の異動で大連營業所主事に榮轉、十日午後六時五十分の列車で赴任することになつた

寶山百貨店
新支配人着任

躍進を續ける寶山百貨店では今度新しく三越本店出納課長長谷川吉治氏を支配人に迎へ陣容の刷新强化を圖ることになつた、長谷川氏は曾つて三越大連支店長を勤め上げた本社準重役級の敏腕家で今後の活躍が期待されてゐる、なほ現在の奥本支配人は事業關係一切の總支配を管掌することに決定し十日挨拶に來社した

山東省觀察團

滯京中の山東省官民合同滿洲觀察團一行十八名は國都に於る視察日程を終へ十日午前八時十五分新京驛發哈爾濱へ向つた

總局辭令(九日附)

哈爾濱ヤマトホテル支配人 副參事 木暮寅
營業局旅館課勤務を命ず
奉天ヤマトホテル事務主任 職員 林田健介
哈爾濱ヤマトホテル支配人を命ず
奉天ヤマトホテル支配人 副參事 千葉千代吉
同事務主任兼務を命ず

觀世會忘年謠曲

新京觀世會では十一日午後一時より市內豐樂路朋友ビル四階に於て左記の番組により忘年謠曲大會を催すが、同好者の來聽も歡迎してゐる

番組
一、賀茂 向野、金丸、島崎
二、巴 恒河夫人 梶夫人
三、楊貴妃 久我夫人 福島夫人
四、唐船 日子猿渡、唐子出口、熊本 高野
五、花筐 福島、白龍 長倉 小原
外 仕舞 獨吟

あす(十一日)

△吉林北山スキー場開き參加國體新京驛出發午前八時十分
△釋尊成道會 午後一時於大同佛教總會
△遺骨到着 午後三時十分哈爾濱より、午後七時三十分吉林より
△康德繪畫研究會第一回秋季試作展 於蒙古會館
△松崎修巳畫伯展 於公會堂
△木村光年畫伯展 同上
△新京觀世會忘年謠曲大會於朋友ビル午後一時
△第二回氷上戰 於兒玉公園 午前十時

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠(大阪) ▲七・四〇講演(東京)井關孝雄 ▲八・〇〇管絃樂(哈爾濱) ▲八・三〇連續講談「義士銘々傳の内」(東京)一龍齊貞山 ▲九・〇〇浪花節「大陸行進曲」(大阪)梅中軒鶯童

日の出を拜する集ひ

あす日曜日の出を拜する集ひ兒玉公園誠忠碑前新京の日の出時刻八時二分、右終つて市民早起會忠靈塔參拜

大同佛教總會

釋尊成道會大會、十二月十一日(日曜日)午後二時、東四道街一六、滿洲大同佛教總會講演及び日曜學校兒童謠、舞踊

組合教會集會

十二月十一日(日)午前九時半日曜學校、午前十時半禮拜說教『荊棘を排して』 高橋牧師
會場 老松町二十二 普通學校正門前

メソヂスト教會

一、日曜學校 午前九時
一、日曜禮拜 午前十時半 說教「神の憐み」 山口牧師
一、志導者會 午後七時半

日本基督教會

一、日曜學校 午前九時
一、聖書學校 午前九時半
一、朝の禮拜 午前十時半 說教「キリストに依る聖化」 石川牧師
一、夕拜 午後七時半 說教「キリストと共に」 石川牧師

浪曲宗家名流大會
日時 十二、十三日兩夜
場所 記念公會堂
讀者優待割引券
一般は一圓五十錢のところ一圓に割引
後援 新京日日新聞社

改増築記念大興行

豊劇

御挨拶

當豊樂劇場は昭和十年十二月開館早くも今日三周年を迎へ日々隆盛繁榮の一路を辿りつゝある事は偏へにフアン各位の絶大なる御愛顧によるものと當劇場一同感謝に堪へないところであります、開館以來當劇場の第一目標としての常に『よりよきサービス』を期して上映映畫内外諸設備その他のあらゆる點に細心の配慮を盡して參りましたが、最近の如くフアン數の飛躍的増加を見るに及んでは北安路側入口の設備を以てしては最早や狹隘不便到底フアン各位の充分なる御滿足を期待し得ない狀態に立到り兼ねてこれが對策考慮中の處新たに豊樂路側に入口を改増築する事に決定去る十月着工以來鋭意竣工を急いでゐた處この程漸く完成を見るに至りましたこれによつて國都隨一を誇る當劇場の威容は更に一層の善美を加へると共にフアン各位に對する『よりよきサービス』の目標に向つては充分に期して酬ひ得べき成果のある事を確信するものであります

永らく工事中は御觀賞の上に御迷惑と御不快を及ぼしました事を謹んで御詫び申上げます、尚ほ今後共にフアン各位の御支援を熱望する次第であります本工事の使用材料に就いては時局に鑑み資材節約を旨とし極力代用品を以てこれに當り劇場建築として些かなりとも國策の線に沿ふべく愼重なる設計に基いたものであります、何卒御來觀の程御願い申上げます

合資會社 豊樂劇場

4日より9日 間 映 書

愛より愛へ 佐野周二、高杉早苗、高峰三枝子

瞼の母 長谷川一夫、五月信子

朝日讀賣 ニュース

歳末聯合大賣出し 特に防寒草履大見切大安賣

本年流行の防寒草履仕入過剰に付大見切大安賣

特價品豊富

絶好の御買時……是非御來店の程を

深町履物店

吉野町(市場東側入口)電話③二九八一番

歳暮大賣出し

景品付

十一日より廿五日迄

一等貳百圓(愛國債券)景品付、全店擧げて賑々しく開催

歳暮の御買物は良品廉價の大連幾久屋へお越しの程。

商品券

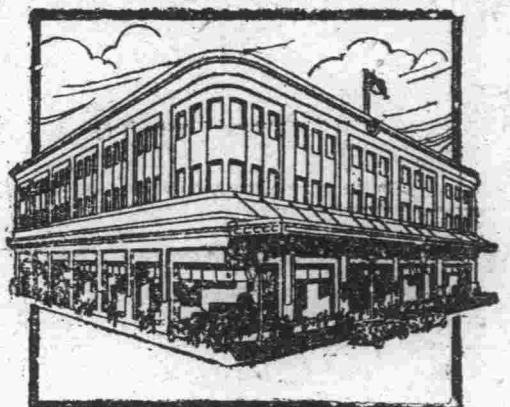
優良精選の百貨を代表

御贈答に幾久屋の商品券

御子様洋服歳暮大賣出し　一階	御贈答に幾久屋の毛シャツ　一階
殿方御婦人正月晴着陳列會　二階	御贈答に幾久屋の沓下　一階
正月漆器陶器大賣出し　二階	御贈答に幾久屋のタオル　一階
新作羽子板陳列會　三階	御贈答に幾久屋の御履物　一階
陶器金物歳暮大賣出し　地階	御贈答に幾久屋の食料品　地階

大連 幾久屋

廣告の御用命は 電話三三〇〇

林檎は健康の母 リンゴ大特賣

美味しい事、滋養な事で既に皆様の間に定評の鎮南浦リンゴが大量に入荷いたしました、滿洲の冬のお家庭には是非保健上必要なものとして年末年始の御進物には先様で必ず喜んで頂ける所以であります

一箱(四〆目入り)金六圓五十錢也

三中井

茶

優秀[illegible]獎

大石の玄米茶! 香味一〇〇%

祝町太平堂前 電話三一六四二七番

明日のお休は

ミナサマお揃ひで

感激の涙

赤垣源藏 阪東妻三郎・花柳小菊主演

鐵火部隊 山本禮三郎、井澤一郎、北龍二、橘公子 日活軍事三部作……

「五人の斥候兵」の感激を再びこゝに敵前飛行場建設の壯烈實話の映畫化!!

午前九時半開映 九時迄 五〇セン 十時迄 六〇セン 十一時迄 七〇セン

新京キネマ

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

特別市明年度豫算
一千三百六萬三千圓

膨脹飛躍の一途を辿る新京特別市は治廢、行政權移讓後の市政一元化をこゝに全く整備し來春を期し愈よ本格的市政の運行に入るが、曩に財務處では各科より認可申請豫算の提出をもとめ、大體まとまつたので十日午前十時より市公署會議室に於て開催された諸議會にかけたのち、康德六年度申請豫算

一般會計 七百三十萬八千圓
各特別會計 五百七十五萬五千圓
計 千三百六萬三千圓

に亘る尨大豫算の全貌を發表した、なほこの豫算は前年度に比し一般六十五萬一千圓、各特別會計に於ては百四萬四千圓計百六十九萬五千圓の增加となつて居り、更に目下政府に於て檢討中の國都建設政府特別會計は大約三百九十萬圓でありこれを合算すれば實に千六百九十六萬餘圓に達して居り、限りなき前進を續けてゐる新興滿洲國々都新京の姿を如實に物語つてゐる

關屋副市長談

千三百萬圓に上る康德六年の豫算を終つた新京特別市關屋副市長は左の如く語つた

新京特別市康德六年度豫算案は本日諮問を了へ内務局長官經由國務總理大臣に認可の申請を了しました、本豫算編成に當り特に注意を拂つた

(一)附屬地行政權接受及國建施設引繼の第一年度の實績に鑑み一元的財政の確立を期し
(二)市財政の將來に對し能ふ限り正確なる見透しを以て健全財政の完璧を期した
(三)教育、保健、衞生、土木等市政萬般に亘り施設の擴充向上を企圖し
(四)防衞の實質的檢討をなし必要なる措置を講じ
(五)農村地區を指導し市街地區との相互依存關係を緊密ならしむる策を企畫
(六)食料品を主とする生活必需品自給統制策を計つた

以上に基き編成したる本豫算案に於ては經常部歲入歲出の平衡を見るに至り國都新京の前途誠に同慶に堪へません

一般會計内容 前年度との比較

康德六年度一般會計内容の大要並びに前年度との比較を示せば左の如くである

一、歲入(單位千圓)

(一)經常部	六年度	前年度
税收入	二、五八一	一、八六六
税外收入	一、三四三	一、〇六一
計	三、九二四	二、九二七

(二)臨時部	六年度	前年度
イ、市債	六〇〇	一、四一〇
ロ、其他	二、七八四	二、三〇〇
計	三、三八四	三、七一〇
歲入合計	七、三〇八	六、六五七

二、歲出

(一)經常部	六年度	前年度
イ、教育費	五五六	四三二
ロ、保健衞生費	一、二二四	一、〇六一
ハ、土木費	六〇四	五六四
ニ、產業費	一二一	四五
ホ、其他	一、三四七	一、三三五
計	三、八三二	三、五三六

(二)臨時部	六年度	前年度
イ、教育費	六一六	
ロ、保健衞生費	七九九	
ハ、土木費	五六五	
ニ、產業費	一、〇八四	
ホ、其他	六一二	
計	三、四七六	三、[illegible]
歲出合計	七、三〇八	六、六五七

右經常部歲出增の内譯は(イ)教育費に於ては小、中、學校の充實(ロ)保健衞生費に於ては清潔費、幼乳兒保健施設、其學校衞生施設、診療施設、其の他一般施設、綠化事業等の擴充(ハ)土木費に於ては土木施設の維持費(ニ)產業費に於ては中央卸賣市場、及農村地區助成乃至食料品自給並統制策實施費等(ホ)其の他に於ては物價騰貴に因る物件費其他等であり、又臨時部歲出は各種事業費にして其の内容は(イ)教育費に於ては小、中學校々舍及圖書館の新築又は增築(ロ)保健衞生費に於ては實費診療所、各種運動施設動植物園、各公園及廣場の新築增設改良費(ハ)土木費に於ては道路、下水の改良費、(ニ)產業費に於ては中央卸賣市場鼎設の新築並に諸會社に對する投資金及補助費等(ホ)其の他に於ては公債費其の他である、各特別會計中水道特別會計に於ては急激に增加する所要水量に對し萬全の策を樹つると共に其の經營の合理化に着手せんとし、市立醫院特別會計は第二市立醫院の新築及其の他診療施設の充實を期し、阿片特別會計は政府の阿片斷禁政策に順應し取締の其の他に深き考慮を加へてゐる

ソ聯政府の不當壓迫
北樺太石油權妨害
わが方猛省を促がす

【東京國通】ソヴイエト政府は日ソ漁業修正協定調印の國際的義務を遷延し不信の態度に出てゐるが最近またわが北樺太石油利權に對して不當なる壓迫を加へ來つた、右は北樺太石油利權契約中の雇傭人員比率の適用上の解決を故意に曲解しわが勞働者の强制追出策に出たものであるが、最近のソ聯の態度は石油利權の實體である採油手段に對する不當壓迫策の形をとつてをり右は日ソ基本條約利權契約によつて約束された石油利權の否定であつて帝國政府としては正當なる利權擁護のためソ聯の猛省を促さゞるを得ず外務省では十日午前在モスクワ東郷大使に訓令を發しソ聯政府に反省するやう嚴談せしめることゝなつた

外務省情報部發表

【東京國通】外務省情報部ではソ聯側の北樺太石油利權、勞働者强制追出し問題に關し十日左の如く發表した

わが北樺太石油利權企業は本年ソ側の不法壓迫により勞働者の

傭入れ

を極端に制限されたゝめ全般的に勞力の大不足を來たし、殊にカタングリー鑛場で本年より原油の日本搬出を開始したことゝて一層手不足を痛感して居つた矢先十一月中旬、即ち終航間近になつて同地ソ聯官憲は利權契約を無視して亂暴にも同鑛場の邦人勞働者七十三名の即時退去を强要して來た、よつて利權會社は勿論わが在ソ大使館においても再三モスクワ中央當局と嚴重折衝した結果六十名の滯留差支へなしとの解決を見たに拘らず、現地官憲は右中央交渉を無視し種々の威嚇を加へて執拗に退去を强制したゝめ會社側は已むなく十一月廿日五十五名の邦人を終航船で一先づ引揚げしむる一方かゝる地方官憲の不法措置につき廿三日在ソ大使館よりソ中央當局に對し嚴重抗議し且つ終航船のオハ寄港を幸ひ便宜の措置としてこれ等邦人のオハ上陸滯在許可方を要求せるところ、ソ側もこれに同意し現地官憲に電訓方正式に約束した、しかるにオハ官憲は又も中央よりの命令及び在オハ領事の申入れを全然無視し種々の難くせをつけて上陸を許さず遂に十一月卅日無理矢理に前記邦人を全部日本に送還せしめてしまつた、かくの如き中央及び地方官憲間の無統制振り及び外交機關を通じて正式に確約した事を棄てゝかへり見ざるソ聯官憲の不信行爲に對しては十二月一日在ソ大使館よりソ聯外務部に對し嚴重抗議すると共にかゝる無謀極まる壓迫態度の是正方を强く申入れたが、右邦人引揚の結果オハ鑛場につぐ重要鑛場たるカタングリーの今後の採油は殆んど不可能となり會社に

莫大の

損害を與へることゝなつた、然も前述五十五名の邦人追出しに成功して自信を得たものか現地ソ聯官憲は又もや十二月二日に至りカタングリー鑛場の邦人勞働者六十七名の即時引揚げを要求し會社を啞然たらしめた、若し右事現の曉には同鑛場は遂に一時閉鎖の止むなきに至ることゝて同月四日在オハ領事は同地外交代表に對しかゝる不法要求の即時撤回方を嚴重申入れると共に在ソ大使館に對し中央當局の注意喚起方を傳達した、要するにソ聯最近の對石油利權態度は石油利權の實體たる採油そのものをあらゆる不當手段をもつて組織的に妨害抑制してゐることが明かに看取される、例へば勞力の大制限を加へたオハ及びカタングリー兩鑛場の採油作業を一層縮小せしめ、或は新優良採掘鑛區たるエハビ第二區及びカタングリー第一區の油井掘鑿を理由なく禁止して

採油を

不能ならしめ、或は昨年試掘に成功したエハビ第一試掘鑛區の採掘鑛區への編入を妨害して採油準備さへ不可能ならしめてゐるのはその一例である、かうなつては日ソ基本條約及び利權契約により明白に約定された石油利權自體の否定にも等しくわが方としては嚴重にソ聯の反省を求めこの國家的權益の擁護に努めてゐる

漁業條約問題にも
東郷大使に重て訓令

【東京國通】東郷駐ソ大使は八日外務人民委員リトヴイノフを訪問、日ソ漁業修正協定の正式調印に關し嚴談を試みたが、ソ側は依然不信の態度を改める模樣無きに鑑み外務省では十日午前重ねて訓令を發した、よつて東郷大使は近く北樺太石油利權問題に對する嚴重抗議と共に漁業條約正式調印に關する重要折衝を試みるものと見られる

遊撃隊覆滅

【石家莊十日發國通】石家莊警備隊は七日夕刻より八日拂曉にかけ石家莊東南廿五キロの角頭鎭に蠢動する遊撃隊を急襲、果敢なる夜襲をもつてこれを覆滅、引續き附近の掃蕩を行つてゐるが、この戰鬪における敵の遺棄死體は百卅に達した、鹵獲品機銃、小銃軍馬多數

寶雞、蘭州間の鐵道開設に着手

【石家莊十日發國通】さきに支那軍は赤色ルートの增强を目指し寶雞、蘭州間に鐵路を敷設せんとして京漢線南段鄭州確山間の列車を取りはづし盛んに西方に輸送その多くを西安に山積してゐたが、いよいよ兩地間鐵路開設に着手することゝなり西安にあるレールを續々寶雞に向け輸送を開始した、同鐵路の完成は豫想以上の困難と日子を要するものと見られてゐる

海軍航空聯合隊令を制定
兵力の組織的强化進展

【東京國通】海軍ではさきに鈴鹿、筑波、鹿島、大分の四航空隊を新設海軍航空兵力を强化擴充したが、今回更に航空術の研究、航空に關する實驗研究などを充實するため右新設航空隊中筑波、鹿島、鈴鹿の三航空隊を練習航空隊に指定し、且つこれを統轄する必要から海軍航空聯合隊令を制定することになり十日官報を以て發令した、この結果前記三航空隊を以て練習聯合航空隊が新編せられ海軍航空兵力の組織的强化を更に進展せしめることゝなつた

日支國交調整方針
近く首相談形式で發表

【東京國通】近衞首相は十日の關西行きを前にして九日夜風邪で發熱したゝめ關西行きをとりやめこれがため大阪中之島公會堂における講演會も中止となつたが、政府としては十一日首相が大阪で行ふはずであつた日支國交調整に關する講演の内容は適當の機會において首相談の形式をもつて發表する方針である、なほ永井遞相、風見書記官長の關西行きもとりやめとなつた

蔣、近く蘭州へ
西北地區行營新設

【香港十日發國通】重慶よりの外人側報道によれば蔣介石は去る七日重慶に到着、國民政府首腦者を招致して連日會議を開いてゐるが、今回蔣が突如重慶入りの主要目的は中國共產黨側との折衝をなすためで、近く西安、蘭州に赴きまた蘭州には西北地區行營を新設する豫定といはれる、國共關係が極めて微妙なる折柄蔣の西北地區訪問は國民黨の將來の動向を決するものとして注目されてゐる

陣容更らに强化
注目される陸軍異動

【東京國通】十日發令を見た陸軍定期異動は數においては例年に比し小規模であるが、その質的内容において參謀次長、陸軍次官、航空總監など樞要の地位の異動が注目される、殊に板垣陸相の女房役だつた東條次官の航空總監への轉出は榮轉ではあるが僅かに半歲にも足らずして更迭を見ることはかつて例を見ないことであり、更に佐藤情報部長を在職五ケ月にして轉出せしめたことは、陸軍の航空陣容を整備强化するため俊秀の士をこの方面に集中したものであり板垣陸相をめぐる幕僚部はさきに軍務、人事兩局長の更迭を行つて町尻軍務、飯沼人事兩局長を迎へたが、今又東條中將去つて山脇中將を次官に、佐藤情報部長に代つて清水大佐を据ゑて面目は全く一新され陸軍の陣容は一層强化されたと見てよい、而して異動中の主なるものを個々に見ると東條中將の初代航空總監親補は今回の事變における實戰の經驗に鑑みて陸軍航空の陣容を劃期的に整備强化するためで同中將の建設的才幹と實行力が期待されてゐる新次官山脇中將は陸軍部隨一のポーランド通で從來教育軍令系統を歩んで來たが昭和十年十二月ポーランドから歸朝後に陸軍省整備局長に補せられ國家總動員法を完成した、前議會では陸軍省政府委員として同法案の成立に努力した溫厚な人格者であるが、内面强いところを持つてゐる點は町尻軍務局長とよく似てゐるし好コンビであり今後板垣陸相を輔佐して國家總動員體制を强化して行くにはうつてつけの次官である新參謀次長中島中將は士官學校第十八期生で參謀總長宮殿下を輔佐し奉る戰時下參謀次長の重職に拔擢されたことは非常な榮轉で多年侍從武官として側近に奉仕した謹嚴溫厚な人格者である航空總監部の總務部長鈴木少將は參謀本部作戰課長、北京野砲部隊長などを經て航空兵に轉科した學者肌の士である同教育部長安部定少將はさきに航空本部に在勤、又飛行學校、飛行聯隊にも勤務し今次事變には第一線に出動して幾多貴重な體驗を積んでをり新航空總監部の教育部長としては蓋し最適任者である

中島中將略歷

【東京國通】新參謀次長中島中將は山形縣出身、當年五十三才士官學校第十八回の歩兵科出身陸大優等卒業後佛國に駐在同國の陸大卒業、歩兵第七十七聯隊長、參謀本部員、侍從武官を經て參謀本部總務部長に補せられ本年三月陸軍中將に進級した、なほ永年侍從武官として側近に奉仕したのでも判る通り謹嚴な典型的武人である

山脇中將略歷

【東京國通】新陸軍次官山脇中將は高知縣出身、當年五十三歲陸軍士官學校第十八期の歩兵陸大を優等卒業後參謀本部課長兼陸大兵學教官、歩兵第二十二聯隊長、教育總監部第一課長、陸軍省整備局長等に歷補、ポーランド公使館附武官、昭和十二年十二月陸軍中將に昇任し本年七月の異動において教育總監部本部長に補された

清水大佐略歷

【東京國通】陸軍省初代情報部長佐藤大佐の後を承けて登場した清水盛明大佐は部内きつての情報宣傳のエキスパートで愛知縣の產、陸軍士官學校二十九期砲兵科出身四十三歲、本年七月砲兵大佐に昇進したばかりで昭和十一年九月内閣情報部が設置されるや情報官として出馬、寫眞週報等を發案し情報、宣傳の達人として部内外から定評があつた「國防の本義とその强化提唱」と言ふ一書をもつて世に訴へたのも氏であつた、時局多端の折陸軍のスポークスマンとして誰が見ても最適任者といはれその腕を期待されてゐる、十日午前佐藤前部長と共に陸軍省記者室に乘り込んで來た清水大佐は血色のよい顏をニコニコさせながら語る

僕と佐藤とは陸士から砲兵學校、陸軍大學何時も一緒でほんとに兄弟のような間柄だ大いにやるよ、然し方針など何もかはることはないよ、とにかく前にも數年新聞班に居たことがあり大體樣子もわかつてゐるから大丈夫だらうが、新聞班も情報部となつて大いに機構も擴大したからやり甲斐がある

東條航空總監親補式擧行さる

【東京國通】東條英機中將に對する陸軍航空總監親補式は十日午前十時宮中において近衞首相病氣引籠りのため米内海相侍立の下に擧行された

寺内大將神戸上陸

【神戸國通】世界戰史にならびなき輝く武勳を樹てた前北支方面最高指揮官寺内大將は十日朝神戸入港の吉林丸で一年三ケ月振りに歸還、晴れの上陸第一歩を印した、大將は歡迎の官民多數の歡呼裡に自動車で一旦オリエンタルホテルに入り同零時廿五分三の宮驛發湯河原に向つた

田中中銀總裁きのふ歸京

去月十四日東上、月餘にわたり日本財界、金融界方面と種々意見の交換を行つた後日滿蒙支經濟懇談會にも出席して十日歸京した田中中銀總裁は[illegible]において次の如き歸來談を試みた

これまで幾度となく日滿間を往來して感じてゐたことは内地の人士が滿洲國の現狀に對し漠然たる認識を持つてゐる人間が多い割合に具體的な問題になるとよく諒解してゐる人が少いといふことであつた、今年は地方銀行團やシンヂケート關係その他各方面の人々が視察に來滿されたが、これらの人々は滿洲國開發の實情とその將來性とを實地に見て非常に認識を深めて歸られたといふことを今度の内地行きではつきりと感得した、日滿蒙支經濟懇談會に出て見たが初顏合せであつたにも拘らず打ちとけて頗る和やかな氣分の裡に忌憚なき意見の交換が行はれ議場に協力一致して東洋新體制樹立に邁進するといふ氣分が强く漂つてゐたことはこの懇談會の非常な收穫であつた、これにつけても滿洲國の役割が更に一段と重大さを加へたといふことを痛感する、最近滿洲國はその開發資材の輸入その他について日本への支拂資金を要することが多くなつてゐるが日本からの對滿投資についても彼我相連絡して圓滑に進捗せしむるといふ諒解も出來てゐるから滿洲國側でも日本市場の情勢に即應しつゝ善處する次第だ、日本の經濟力の實力强靱な事は事變の推移につれて益々顯著となつて來た、金融界の如きも前回東上した時よりも一層整備し長期建設に適應して堅實な歩調を見せ穩とみられる、なほ中銀と日銀との緊密なる關係は申すまでもなく日滿經濟の連鎖的國策の立場において將又具體的取引關係において既に緊密の度を加へてゐる、すでに東京通信として報ぜられてゐる如く中銀に對する日銀のクレヂットの如きもその一つの現れとみられるのである

人事往來

▲田代金宣氏(内閣情報部)十日來京國都ホテル
▲紀俊忠氏(三井物產)同
▲平井四方氏(同)同
▲秋山富義氏(同)同
▲鳥島德次部氏(北陸自動車)同
▲佐々木敏一氏(池田組)滿蒙ホテル

偶語

世界の文化は道路から鐵道更に一歩進んで現代は空の時代だ▼凡そ世界の如何なる國家も航空の發達なくしてその國の政治、經濟文化を圖ることは許されない▼その著しき例として獨逸を見よ、伊太利を見よ、米國を見よ、現代列强と呼ばれる國家に航空事業を忘れた國があるかどうか▼目を我が國に轉ぜんか今次支那事變の勃發に伴ふ民間航空の擴充は新生支那を如何に導きつゝあるかは言を俟つまでもない▼新興滿洲國の發達また然り建國漸く五年にしてこの驚異的國家を顯現せるは一に航空の力なりと云ふも過言ならずと確信す▼然るに政府當路は何故に航空事業を單なる民間事業の些事として輕視するかを疑はざるを得ない▼國内の擴充もとより必要である、だが現在の滿洲國はさういふ呑氣なことを言つてゐる時代でない我々は率直に云ふ滿洲國は新京の航空路を速刻開拓せよと▼これによつてこそ始めて滿洲事變の意味があり今次支那事變の意味があるのだ、東京南京、新京を空で結んでこそ大東亞建設といふ究極の目的達成を促進する事となるのだ

社說
國民總動員の新組織

かねて審議を進められてゐた日本に於ける國民總動員の新組織は愈よその大綱が決定し發足を見ることゝなつた。これはその事自體としてはまことに時宜に適したことであつて喜んでよく、それに依つて相當の效果があげられるであらうことも期待していいであらう。たゞこの國民的組織といふものが本質的にいかなるものであるべきかといふことは、われわれとしてもよく考へ置くべきことであらう。

第一にこの國民總動員の新組織なるものは、それが精神團體であるといふ點がはつきりと說かれてゐることが注目されるのである。したがつてそれが今後になすべき事業等に於いていかなる點に重點が置かれるかといふことも自ら推察されるわけである。精神團體であるが故にそれは政治團體でもなく經濟團體でもない。何よりも現下の時局が日本國民に要求してゐるものは國民の精神的一致團結であることがはつきり知られるのである。但しいやしくも國民總動員の新組織として發足する以上は、曾つての精神作興聯盟の變形の如きものであつてはならないであらう。單に上層から一定の精神を說教し宣傳するそれだけのものであつていい筈がない。此處には國民の底からその創意によつて力强く盛り上つて來るものがなければならぬのである。それでなくては折角の組織もその效用を發揮することが出來ないであらう。

次にこの新組織は前にも言つたやうに政治團體ではないのである。世上ともするとこの新運動の發生經過より見てそれがいはゆる新黨運動の代替物であるかのやうに考へる者があるやうである。われわれはかのいはゆる新黨運動なるものがどのやうなものであつたかを判然とは知らない。しかし流傳されたところによつてその大約は想察し得てゐるつもりである。若し今次の擧國的組織がこの實を結ばずして終つた政黨運動の變形などであるならば、國民は決してそれに滿足することは出來ないであらう。若干の野心家のために國民の全面的組織といふやうな名が利用されるやうなことがあつては堪らぬのである。

更に考へて置きたいことはこの國民的組織が決してかのファッショを日本に持ち込まんとするものであつてはならぬことである。社會の各層をすぐるといふその實體は表面の形式だけからすれば或ひは獨逸のナチス、伊太利のファシスト黨のそれに相似する點もあらう。しかしながら日本國民の新組織が意圖するところはそれらファッショの目指すところとは全く異るのである。われわれは今次新組織の結成に面して以上のやうな觀點に立つてその將來を見たいと思ふのである。

小麥粉飢饉切り拔け 特別市公署の卷(三)

記者 杉山正三郞

事變並に輸入制限の影響を受け昨年暮頃から漸次品不足となつてゐた全滿の小麥粉は、業者の賣惜みを伴つて價格は愈よ昂騰に昂騰を重ね、六月頃からは新京市內の小麥粉は拂底、小麥粉を材料とする各種製品が一齊に底知らずの昂騰振りを示し、小麥粉需品者殊に小麥粉を主食とする滿人の生活を脅かし、本年度首都聯合協議會にも附議せられ重大社會問題化したことは市民の記憶に未だ生々しいところであるが、市公署實業股でも經濟部と密接なる連絡のもとに市長命令をもつて、市外への小麥粉搬出を禁じ公定相場を決定する等應急處置を講じ漸くにして切り拔け得たが、

小麥粉問題は市公署が過去一年間の內に最も苦慮した問題であつた、現在でも市內小麥粉の配給は必しも充分ではなく安心は出來ぬ問題である、市公署が小麥粉と一騎打して今迄こぎつけた苦闘の跡をひろつてみやう

—◇—

小麥粉飢饉が愈よ深刻化し、これは放つては置けぬと市公署が市內の小麥粉不足を緩和するため、これが配給に實際に乘り出したのは七月からである、市公署、經濟部と協議した結果、七月七日先づ小麥及小麥粉の市內搬出には市長の承認を受くべき旨嚴重公布し一方に於ては市內に於ても小麥粉の不足甚だしく之れが配給を圓滑ならしめるため、三菱の支店に交渉して輸入粉及び日東製粉會社及び亞洲製粉會社の粉を購入し公設小麥配給所を設け同月十五日をもつて配給を開始したのは適宜なる處置であり、非常な成功であつた、ついで全市の配給價格を一袋

新京產 一等品 五圓四十七錢、二等品 五圓三十二錢
輸入粉 二等品 五圓三十二錢

に公定し、直ちに實施、新京特別市公署を中心とし、製粉業者、警察、商工公會を網羅する配給委員會を組織して緊急配給方法を協議の結果、配給本部を新京特別市公署に置き業者に對しては商工公會の證明書に基いて指定工場より配給を開始、一般に對しては舊附屬地四軒、城內三軒、新市街方面は官吏消費組合で配給を開始したのであつた、斯くて第一回配給準備數量、三菱商事新京產二等品一萬七千袋同輸入品二等品八千袋、亞洲納品新京產一等品一萬袋、同二等品五千袋計四萬袋がどつとばかりに市中に流れ出し、品不足は緩和され、業者も、一般市民も全く別々の意味からほつと一息ついたのである、小麥粉飢饉は新京だけでなく全滿的の傾向であつた、あれをあのまま放つて置いたのでは或は適宜の處置をとり得なかつたならば、今頂點を越して考へてみるに全く冷汗が出る位だ

—◇—

當時この問題に關係して良く方向を誤らなかつた老練小平事務官は事態一段落と共に市公署を去つて中央卸賣市場會社の總務部長に就任した、去るに臨み小麥粉問題で彼は最後に切れ味みせて花を飾つた然し更に今後は四十萬市民のお台所と更に一層密接不可分な關係に立つ中央卸賣市場の重要ポストにつき同じく國建より轉出した相川專務取締役とがつちり組んでやつてゐることは心强いことである、再び小麥粉問題にもどる、小麥粉問題は然し上記の對策をもつて萬全とはいへなかつた、そこで更に積極的に業者に働きかけた市公署は九月一日新京麵粉同業公會の設立を認可し、十六日輸入日本粉最高價格を一等に五圓三十九錢、二等品五圓十九錢、三十日には經公函經商々第十九號に依り九月末日迄に生產された小麥粉小賣最高標準價格を一等品五圓四十錢と公定し、更に十月三日には經濟部令に依り十月一日以後の小麥標準價格を最高九圓六十錢、最低八圓六十錢に、六日には暴利取締令第三條に依り十月一日より生產された新規格品小麥粉小賣最高價格を二等品一袋五圓四十一錢に公定、十一月二十五日小麥粉配給組合創立總會を開催し現在に至つてゐる、市實業股はかくの如く本年一年間小麥粉と組み討ちし通しでやつて來たのである

本年度首都聯合協議會の席上分會某代表が小麥粉問題で立ち上り市公署その他の關係者の前に

—◇—

あなた方はくだらんことに心配してゐる、小麥粉は未だ〳〵澤山ありますよ、あなた方は知らないかも知れないが、私がその業者の一人として、一番その間の事情に通じてゐるものとして申し上げますが、秋になれば必ず豐富に小麥粉が出ますよ、いらん心配をしなさんな

とやつたことがあるが、市公署の人々が今それを思ひ出したらさぞかし苦笑することであらう、如何に形の上ばかり引きしめて暴利とか何とか騷いでみても事實品物がそんなに拂底してゐたのなら警察力の不備につけこんでどん〳〵地方に流れ出てゐたことであらう、市中立賣の煙草商の公定價格無視が立派に、堂々とそれを證明してゐるではないか、とにかく小麥粉は誰かの豫言の如く秋になつて出て來た、取締りや公定價格の實施が徹底して、市民の不安の除去されたことは兩者相俟つて始めて實を結んだのであらう

經濟行政は仲々に複雜で、深刻で、興味深いものだ、つぎに市場股關係の仕事としては五月中央卸賣市場會社創立に伴ふ市內卸賣業者の營業權をめぐつて官民合同の評價審議委員會を組織したのを始めとし業者と市當局の間に意見の相違があり一時は相當紛爭を豫想されたが迂餘曲折の結果十一月市場所屬仲買人鮮魚二十八名、青果二十六名、鹽干魚十三名をもつて目出度く懸案の市場會社は創立をみ、曩にのべたる如く國建よりは相川氏が專務取締役に、市からは小平氏が總務部長に夫々就任し、直ちに營業開始し、四十萬市民に安價にして新鮮豐富な魚菜類を目下盛んに提供しつゝある、つぎに市の動員教育、土木、管財その他の重要部門をピックアップして回顧しやう

昭和十三年を顧みて(十一)

躍進する北支政權 輝く各般の實績
＝臨時政府一年間の成果＝

【北京十日發國通】王克敏氏を主班とする中國臨時政府が東亞新秩序の建設に魁けて硝煙の香り未だ消えやらぬ北支の一角に雄々しくも呱々の聲を上げてから丸一年、その急速なる生長發展は極東における事態の有史未曾有の飛躍と相表裏して幾多の意義深き足跡を殘した、顧みれば昨年十二月十四日北京居仁堂においてその成立典禮が擧行されるや京津、冀東、山東北部、山西等の各地は未だ皇軍占領直後の應急的な治安維持機關が分散してゐたに過ぎなかつたが、先づ同月十七日京津治維會が解消して新政府に統括されたのを手初めに一月卅日には冀東政府ついで山東治維會、山西臨時政府、三月中旬には河南省の黃河北岸各縣も夫々正式に合流して北支の主要地域は略々新興政府の傘下に包括されるに至つた、成立宣言中に闡明された新政府の施政大綱は國民黨の一黨專政が示した黨治の積弊を一掃し眞に支那民衆の福祉向上を圖ると共に東亞の道義たる民族協和の精神を基調として隣邦との親善提携を圖り容共政策を絕對に排して東亞本來の和平を確保せんとするにあり、議政、行政、司法の三委員會、行政、治安、教育、法、賑災の五部よりなる堂々の陣容を以て更生支那再建への一步を踏み出したのであつた、この政府組織後は、漸次治政の健全なる充實發展に伴つて擴大され、先づ四月一日行政委員會の直轄機關たる建設總署ついで實業部新設を見たが八月には更に郵政總局が設置され九月下旬に至つて行政委員會の一大改組を斷行、現在の如き內政、治安、法、教育、實業の五部外務、交通の二局制度が完備された

△農村救濟と治安工作

生誕後の臨時政府により當面第一着手の問題は春季耕作期を目前に控えて水災と匪禍に惱む地方農民に救援の手を延べ災區の救濟と農村復興を圖ることだつた、政府はわが出先官憲の熱意ある協力を得て一方に退藏棉花の買付および治水、道路等の土木工事を興し失業罹災民の救濟に當ると共に他面、鮮滿各地から供給された種子を貧農に無料配給貸付をなし、これと併行して事變後急增せる敗殘土匪の掃滅工作、合作社を中心とする鄉黨組合運動が展開された、又去る七月暴戾なる黨軍が窮餘の一策として黃河堤防を決潰し自國民衆を水火の苦しみに陷れるや臨時政府は直ちに罹災民救濟のため二十萬元を支出し更に行政、賑災兩部及び建設總署に命じて技術員を現地に派し官民合同の黃河水災興振委員會を結成して修理復舊事業に努め著しい成果を收めた、農村復興、經濟開發その他一切の基礎條件となるべき治安工作については新政府は最大の重點を置き皇軍の密接な協力下に當面應急の措置を講ずる一方各縣保衞團の組織改善、保安隊の內容充實素質向上、警察機關の强化等恒久的施設の整備に乘出し又最近には京津、冀東地區に模範治安區域を設定して步一步と治安の回復を圖りつゝある

△財政々策

財政の確立は新中國獨立の基礎であり施政の基本となるので臨時政府は可及的速かにこれが實現を期すべく着々その具體策を進めた、先づ政府成立直後僅か二日目の十二月十六日北支海關を完全に接收し一月末には第一次の關稅率改正を行つて民衆本位、農村復興を第一義とする思ひ切つた切下げを斷行した、ついで六月一日には中支維新政府と協力第二次改正を斷行して貿易上不當なる排外政策の廢棄、國際收支の改善、日滿支ブロックの强化を圖り、これと併行して鹽稅、統稅その他國稅の全面的改革を行ひ苛斂誅求を排して歲入の健全なる基礎を確立した、而して事變直後の貿易杜絕、商取引不振、一般產業衰退等に對處する爲には極度の緊縮方針による過渡的財政々策をとり銳意財政の强化に努力した結果、治安の回復と相俟つて漸次經濟界の活況を取戻し、三大稅源たる關稅、鹽稅、統稅收額は去る五月をもつて早くも事變前の水準に復歸し、財政の前途は全く樂觀されるに至つた、かゝる財政の健全な發達に關聯して特筆すべき重要な役割を果したのは中國聯合準備銀行の設立による新通貨制度の確立である、臨時政府は事變による中國經濟の受けた深刻な打擊に鑑み凡ゆる經濟活動の基礎たるべき金融制度の確立を期し、唯一の國幣たる紙幣の新發券銀行として去る三月十日開業、亂脈な舊幣制を克服して近代的通貨體系の樹立に乘出し、同時に舊通貨整理辦法並に經濟攪亂行爲取締辦法を發布して舊法幣との絕緣を宣告した、即ち南方券に對しては既に去る六月十日以後その流通を斷乎禁止し又北方券に對しても去る八月七日一割切下げを斷行、更に明年三月をもつて完全にその流通を禁止せしめる豫定であり、北支における鮮銀券其他金圓の流通制限と相俟つて聯銀券中心の通貨政策は着々强化されつゝある、一方舊法幣は蔣政權の沒落と正比例して漸次崩壞の一途を辿り、殊に武漢の陷落以後は從來不即離の態度を持して天津英佛租界の庇護下に、ともすれば逆行せんとしてゐた支那銀行も坐して崩壞を待たんよりはと漸く聯銀依存に轉換せんとする傾向を示しつゝあり、最近にはさしも頑迷を極めた天津英租界當局までが聯銀券による公租の納入を認めるに至つて國民政府側を慨嘆せしめてゐる實情である

△產業開發

日支提携による北支の產業開發は新中國建設のため重要部門をなすものであり、日支兩當局は相協力してその具體的開發の調整を急ぎ三月末には王克敏氏を會長に平生最高顧問を副會長とする日支經濟協議會が設立され、日本側の北支產業資源開發各種事業の指導に當ることゝなつた、日支關係當局の間に進められた具體的計畫の內容は日滿支ブロックの見地から昭和十六年度迄の五ヶ年計畫經濟に區切り統制ある開發を實施する方針で、石炭、鐵礦資源開發、棉花增產、長蘆鹽開發及び交通、通信施設の整備等があるが、開發工作の基礎素材たる物資需給の關係或は治安上の問題から遺憾ながら早急の進捗發展を期し得ない實情にある、然しわが北支開發會社もすでに十一月七日をもつて創立され、これより先その最初の子會社たる華北電信電話會社は八月一日をもつて開業、その他各地炭坑の採炭量は既に事變前の七割に達し鐵礦の採掘も最近漸次本格化するとともに小規模ながら石景山製鐵所は去る十一月二十日歷史的な火入れ式を行ひ北支唯一の重工業として生產を開始する等各方面とも漸く活潑な活動期に入らんとする傾向を示してゐる

△文化教育

國民黨政府の三民主義と容共政策に根ざす抗日思想は今次事變の直接的な素因をなしたので、東亞協同體の新秩序建設を目指す臨時政府は之等舊思想を放棄して新なる指導原理の樹立、反日教育組織の掃滅に邁進し來つた、即ち先づ國民政府系諸大學の改組と共に國立北京大學の更生に着手し去る一月には政府官吏登用の途たる新民學院が創設され四月には國立北京師範大學の開設を見、九月からは小、中學校用國定教科書の根本的改纂が實施された、北京大學の醫、農、理、工各學院も九月來開校、近く更に文、法兩學院も開設されて名實共に國立綜合最高學府たるの面目を整備せんとしてゐる、民衆の教化指導機關としては夙に昨年十二月二十四日新民會が結成され、政府と表裏一體唯一の組織的民衆團體として「掃共滅黨、日滿支共榮」のために活躍を續けてゐる、更に八月二十九日には日支文化提携の基礎組織ともいふべき東亞文化協議會が北京に創設され文化教育の全般に亘つて協議、企畫し日支兩國政府の文化工作に協力することゝなつたのは注目すべき收穫であつた

△中央政府樹立へ一步

臨時政府の治績はかくして僅か一ヶ年の間に着々その內容を充實し來つたが、この間神速果敢なる皇軍の進擊は徐州を陷し廣東を攻め遂に武漢三鎭を屠るに及んで支那大陸の形勢はこゝに大飛躍を遂げるに至つた、而して臨時政府の生誕に後れること約三ヶ月半中支に成立した維新政府も着々と成長するに及んで兩政權を統一、新中國を代表する中央政府樹立への氣運は漸く熟し、これが前提とも見做さるべき兩政府の統合機關中華民國聯合委員會は去る九月二十二日北京において盛大な成立典禮を擧行その第一回會議において兩政府は爾今その共通政務たる交通、通信、郵務、金融、海關、統稅、鹽務、文教及び思想對策等の事項につき根本方針を決定、これを共同處理すべき大陸の政治情勢に意義深き一線を劃したのである、ついで十一月二日には南京においてその第二次會議が開催され、蒙疆政府を勸誘して三政府一體となり新中國建設に邁進すべきことを申合せると共に全國民衆を總動員して反共救國、倒蔣運動を捲起し、また近く全國代表大會の招集方を決議していよ〳〵中央政府樹立への一步を進めんとしてをり、本月二十三、四兩日に亘つて北京に開かれる第三次會議において更に一段の具體化を見るものと期待されてゐる、新中央統一政府の實現も今では最早時の問題たるに過ぎない

皇太子殿下に蒙古馬と蒙古犬を獻上

【張家口八日發國通】皇太子繼宮明仁親王殿下には畏くも來る二十三日をもつて第五回の御誕辰を迎へさせられるが北支派遣軍最高指揮官寺內大將はこの喜びの日に殿下への御贈物として蒙古第一の名馬と名犬を御獻上申上げるべくかねて各方面に手配してゐたが、最近立派な品種のものが見付かつた

この名譽の蒙古馬は察哈爾盟明安旗の卓旗長の所有する三千頭の馬の中から選ばれたもので、選りすぐつた三頭のうちで御氣に召した一頭が獻上馬の光榮に浴することゝなつてゐる、背の高さは大體一米三六、純白で性質溫順、才は三才と七才に八才、卓盟長をはじめ聯合委員會村谷參議、赤堀技術官の諸氏が不眠不休で搜し求めたものである

蒙古犬の獻上については寺內大將も最初は全く考へてゐなかつたのであるが、先日軍司令官が蒙疆巡視のとき張家口特務機關の森島氏が飼つてゐた蒙古種の名犬を見てなるほどこんな素晴しい犬がゐるかと急に蒙古馬と一緒に獻上しようと思付いたものである

この名犬は蒙古產の細狗種でアラビヤ系の精悍な犬で興安蒙古が主產地で日本にも一、二頭はゐるといふ話であるが、さてこの名犬がどこにゐるかと蒙疆の各地を尋ねたところ偶然それが大同にゐるとわかり獻上の光榮に浴することゝなつたものである、純白の美しい毛並、生後一年七ヶ月といふ若々しさ、皇太子様もきつと御滿足遊ばされるものと獻上の喜びに胸躍る人は大同の松尾旅館主松浦傳一氏で、一家一門の名譽、延ては大同の光榮と感激し早速去る一日愛犬とゝもに東上した

金川、臨江縣境で共匪二百を擊滅

東邊道方面を討伐中の馬養部隊濱岡助四郞上尉の指揮する遊擊隊〇〇名は去る六日夜半金川、臨江縣境大板石溝嶺地區一帶を掃蕩中一一六二高地附近において共匪曹連長の率ゐる約二百(輕機數挺を有す)と遭遇、激戰一時間半の後匪團を西方に擊退、更に西方高地を占領せる匪團を猛擊して多大の損害を與へこれを潰走せしめた、この戰鬪において匪團の遺棄せる死體は匪首曹連長以下五、その他死傷三十を下らず、小銃四、拳銃一、銃劍三、彈藥多數を鹵獲したが、部隊の先頭にあつて敵を攻擊中の濱岡助四郞上尉及び兵四名は敵彈を受けて壯烈な戰死を遂げた

なほ濱岡上尉は福岡縣八幡市大字藤田の出身で、滿洲建國以來日系軍官として東邊道の僻地に身を投じ專ら治安肅淸に任じ數々の偉勳を樹てた前途有爲の青年將校であつた

皇協軍と僞稱する共匪一千擊滅

共產劉匪首の率ゐる約一千の敗殘兵は九月下旬以來冀東昌平、懷柔兩縣に蟠居して自から歸順せる皇協軍なりと僞稱し討伐を趁れ、掠奪暴行の限りを盡してゐたが、調查の結果僞りなることが判明したので直ちに左の如く討伐した

一、藤井、柴部隊は去月二十九日午前十一時より約四時間に亘り紅螺山において敵敗殘匪五十を攻擊しこれを北方に潰走せしめた、敵の遺棄死體十六、わが方損害なし

二、國軍劉忠部隊は三十日及び一日の兩日に亘り蓮花池附近において敵約二百と交戰、相當の損害を與へたりわれに損害なし

三、敵敗殘部隊は各地討伐隊の攻擊を受け白河東南地區に潰走せり

廣東復歸の邦人 引揚前の倍數

【廣東九日發國通】廣東への邦人の復歸進出は便船每にその數を增加し九日現在すでに六百六十三名となり、昨年事變引揚前の在留邦人三百名の倍數に達した、臺灣總督府をはじめ三井、三菱、郵船、商船、正金、臺銀、臺植、東洋棉花、鹽水港製糖等官廳商社ともそれ〴〵責任者の着任を了しこれら職員の總[illegible]名、大廣東に新天地[illegible]期して乘込んだ新邦[illegible]名、內地、臺灣から[illegible]社百卅二名があげら[illegible]外に總領事館關係者[illegible]關係者があるわけで[illegible]

縣立乃木病院 十一日開院式

日露戰役の直後[illegible]の情深い肝煎りで法庫[illegible]設された由緒ある衞生[illegible]卅五年の歲月を經た今[illegible]乃木醫院として更生、[illegible]の建築成つて新しいス[illegible]を切ることゝなつた、法庫縣城內北門にある衞生醫院は今から約卅五年前の光緒卅三年(明治卅九年)三月一日日露戰爭直後慈愛深い乃木將軍の五百圓の寄附と附近居住有志の淨財によつて開設され住民の醫療に貢獻、滿洲國建國直後縣立病院となつたが建物が五棟に分れてゐるほか設備不完全な點があるので、縣公署では本春來同所南側に工費約二萬七千圓を以て建坪四萬三千二百平方米の煉瓦建新病舍を新築中であつたがこの程漸く竣工、來る十一日縣立乃木病院と銘打つて盛大な開院式を擧行、永久に乃木大將の遺德を偲ぶことゝなつた

デーリー・ニュース社長に小野國通理事

マンチユリア・デーリー・ニユース社では十日午前十時より弘報會館に於て臨時株式總會を開催、故古城社長の後任として國通理事小野敏夫氏を選任した、なほ席上、定款變更の上、同社支配人太原要氏の專務取締役就任および取締役寒河江堅吾氏の辭任を認め更に前社長故古城胤秀少將の同社發展に盡力した功績に酬ゆる爲慰勞金贈呈の件を可決同十一時散會した

國通編輯局長に升井芳平氏就任

滿洲國通信社理事兼編輯局長小野敏夫氏のマンチユリア・デーリー・ニユース社長榮轉に伴ひ、同社では編輯局長後任として大連支社長升井芳平氏を任命した

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

王道國家と下厚上薄

（石光生）

最近實施を見た滿洲國の文官令並に文官給與令が上に厚く下に薄いと云ふ理由で下級官吏は多いにこぼしてゐる樣である。獨り官吏社會のみならず凡ての社會が下の者は上の者から使はれる組織になつてゐるので、何事にもせよ上の者には有利に有利にとなつてゆき、且そうなつてゐるものである。これは此等制度は孰も上の者が自ら考案して作り又作つたものであるから、自箇に不利なることは力めて避けると云ふ自然の勢の致す處だ。而して又上の者に適度に有利になつてゐることは下の者の向上心を刺激し、社會の文化を進歩させる原因ともなるので非難すべき處か當に左あらねばならぬけれども、之にブレーキをかけず自然の勢に委せておくときは上下の差が甚しくなり、延いては階級闘爭や下剋上の悪風まで馴致し社會に害を爲すのである。

又一方人間は獨り官吏とは云はず誰しも上下の差別の甚しくなることを嫌ふものである。勿論人間には人により其の能力も千差萬別であるであらうが、一般人はそう能力に差異はないものである。其の地位と權力とを與へたなれば下級官吏にも十二分に上級官吏の仕事が出來るのだ。だから餘りに上厚下薄では、下級官吏には淺間しい不平も生じ上下一致して愉快に仕事も出來ないと云ふのが僞らない處でないかと思ふ。

原來。滿洲國建國の精神は道義的王道精神を以て基底となし官僚の悪弊たる偏狹、功利、獨善の精神を排してゐる譯ではないが、王道精神は「下に厚く、上に薄く」といふことが根本觀念と見て間違はないと思ふ。上の者は縦令薄くとも、その生活は十分餘裕がある筈であるが、之に反して下の者が薄ければ。生活に直接不安を感じ希望を失ふ。而して社會には常に下の者が大部分なるが故に、上に立つ指導者階級は常に下級者の厚生々活に留意して之が實現に努力すべきだと思ふ。

滿洲國の文官令の非難多きを見聞して色々と考へさせられるが、私は「下に厚く上に薄く」と云ふのが道徳仁愛を以て國を治むる王道政治の基調であると信ずる。敢へて識者の批判を乞ふ

全滿アルカリ地帶の現地調査概況（三）

＝第二班調査報告＝

（四）アルカリ地に於ける生産力

アルカリ地に於ける畑はアルカリ斑上の作物生育不能の面積及びアルカリによる生育不良による減收によつて一般良地に比し生産力は劣るもので概ね良地に比較すれば大豆に於て六〇―七〇％高粱、粟、玉蜀黍に於て七〇―八〇％の收量を示す

5、地下に不透水層を有し從つて地下水が一般に高き事（平均二米位）

6、人口的の誘因によること

以上の各種因子は單獨に作用するものは少く相當複雜なる作用を營むものが多い而して一般に低濕地において生成せらる

（四）土壤の性質

各縣及び旗の土壤は標高一六〇米を以て境せられてゐる、即ち一六〇米以下は洪積土壤にして一六〇米以上は冲積土壤である、洪積土壤は丘陵臺地をなし利用せられてをり、冲積土壤は土層深く土質良好なるも一般に低濕にして草原をなす、作物生産力は前者に比しこ稍々優るが雨期に滯水することがあるため農耕地として利用せらるゝことは少く將來排水その他の改良法によりて良好なる耕地となり得るものが多い

（五）アルカリ地改良に就て

本調査地域における土壤の性質は一般に良好である、從つてその儘此の耕地となし得る地域は農耕地として開發せしむることの必要なるは言ふまでもない、しかし灌漑、排水、有機質肥料の施與、その他の方法による土地改良を必要とする地帶には適宜なる方法を講ずる必要がある、又本調査地域は畜産の盛んな且つ重要なる地帶にして放牧地と採草地は明かに區別せられて居るが更に優良なる家畜、良好なる飼料を得るためには土性より見たる牧野の改良が重要である

二、作物

（一）アルカリ地帶における畑地の狀態

調査地域における畑地の狀況を見るに安達縣においては各地に大小の水泡子があつてその低地はアルカリ濃度強く標高を增すに從つて濃度を減じ大體一六〇米以上に作物は栽培せられてゐる

（五）輪作

アルカリ地に於ては前記の如く大豆の作付少なき爲め包米が之に代り粟、包米、高粱の三年輪作が標準である、輪作に就ては「連重積不種迎積」なる諺あり極めて之を重要視してゐる

（六）アルカリ地に於る作物改良增産對策

1、耐鹽性品種の育成
2、耐鹽性新作物の研究
3、耕種法の改良研究
4、輪作法の合理化
5、アルカリ地に於る地力維持に關する研究
6、アルカリ地に於る災害防止に關する研究

一、畜産

本調査地域一帶は多くは主穀農業地帶にあつて畜産は極めて低級なる自給自足程度に止つてゐるが、現在尚未耕地として取殘されてゐるアルカリ地の利用上から見ても將來畜産を現在以上に加味せる有畜乃至主畜農業經營が行はれなければならぬ、その理由とするところは

1、現在なほ未墾の原野廣くして放牧地を必要とする大家畜及び草等の生産育成に有利である
2、原野の草種は禾本科に屬するもの多くして家畜の飼料として利用率の比較的大なること
3、高粱、包米、粟等の作付多くして家畜飼料の自家生産の豐富なること

次に短所とするところは

1、市場遠隔にして畜産によつて農家が現銀收入を得るに不利なること、從つて家畜を飼養することが何等農家の經濟を潤澤してゐない
2、從つて農家は家畜の生産育成及び飼養管理に對して無關心にして資質能力の改良或は增産は極めて遲々たるものがある
3、原野の草生一般に良好ならず、且つ家畜の放牧方法の拙劣なるため漸次牧野の荒廢を來す傾向にあること
4、アルカリ地帶に就ては大豆の生育不良のため一部を除き一般に蛋白質の給源となるべき飼料に乏しくして殊に仔畜の發育を不良ならしめる一因であること

これらの諸條件よりみて將來家畜の增産改良を圖るにあたり考慮すべきは次の諸項でなければならぬ

一、家畜市場の開設
二、獸疫の豫防制遏
三、家畜飼料として利用し得べき作物の增産
四、牧野の保護、改良
五、單位面積に於ける放牧頭數の制限

等がどうしても緊要である

滿洲麻袋聯合會 來週發起人會

愈々近く聯合會創立總會

滿洲麻袋聯合會の發起人は過日會合して事務の進行に努めてゐるが輸出入の實績申達は五日をもつて締切られ審査に入ることゝなり、これによつて會員資格が決定するので實績の完全なる作成は愼重を期さねばならぬため九日來連の湊事務官より實績作成の基準について發起人側に對し説明を行ひ兩者の間に質疑應答があつた、なほ湊事務官は聯合會の定款案中規定案等をも携行してをり最後案決定のため松井特産科長の出連を待ち滿洲國側と現地關東州廳と打合せの上來週月、火、（十二、十三）發起人會にかける段取りとなる筈である、又一、二兩月中に輸入すべき新麻袋一千萬枚の割當は特産團體をも諒解せしめると共に略下準備を終つてゐるがこれも來週中には確定すべく聯合會創立豫算及び經營費等諸般の協議決定を急ぎ速かに聯合會創立總會にまで漕ぎつけんとし同會の誕生も近きに迫つた

安達、肇州縣を中心に 大牧場新設計畫

畜産局と濱江省協力

濱江省當局では結城次長の提案に基き新京畜産局側の協力を得て管内安達、肇州兩縣を中心とする大草原地帶の利用更生策として一大牧場の新設計畫を樹て目下現地調査に基く具體案の作成を急いでゐるが、安達縣當局では中央の根本方策確定迄の暫定的助長策として取敢えず管内白系露人牛乳業者を打つて一丸とする白系乳牛組合を設立すべく縣者ならびに協和會側と協議の結果意見の一致を見、近く組合設立の運びとなつた、今後同組合の設置により個人經營の諸缺陷は除去せられ乳牛增殖、諸施設の改良擴充をはかり進んで畜産業の全面的改革の礎石たらしめる方針であり其の成果を期待されてゐる

錦ケ丘高女生 母國修學旅行記

第十信（上）　橋口遼子

十一月六日の朝最後の土地博多を出發する。

皆言葉もなく汽車にゆられてゐた。

私は母國の景色を瞳に深く吸ひ込むやうにして車窓を眺めた。

博多から門司までの沿線の景觀――は、決して美しいとは云へない、それは何か、うすよごれた樣な感じである、しかし今母國の最後の景色として眺める心には旅に得た一切の印象がきりの樣に立ちこめてひろがりその景色を豐かな色彩の物にするのであつた門司に着くと陽ざしが眩しくあつかつた。

驛を出て相當な道程のある波止場へ着いたときは、もうこの船にのるだけだとすがりつく樣な氣持で立つてゐた。

やうやく黑龍丸にのりこんで各自の場所がきまる、荷物も一しきりのさわぎの後それぞれの手におさまつて、元氣な人達は甲板に上つたりしてゐた。

船室の中はものうりの聲がやかましい。

出帆のドラがなつてもその聲々は立去らず前よりも一そうやかましくなつた。

淺間しいと云ふより一種悲壯な感じを起させる、内地での强い印象の一つにこの物うりの聲がある、いたる所で耳にした聲であつた、時には神社佛閣に於てさへも、その聲もやがて潮のひく樣に消えてとうとう汽船は母國の岸壁をはなれた。

丸い窓から覗いてゐると征く人があるのか、一郡の人々が眼をおさへながら見送つてゐた。私達は一樣に胸を打たれる思ひだつた。

この樣な光景はいく度か出會つたことがあるけれど、その度に肅然とする氣持になるのだ。

母國をはなれると云ふことの感想……については正直に云へば何もなかつた。

別離の哀傷。さう云つたものもない。

それは私が身も心も表情を失ふ樣な疲れの中におちこんでゐた故爲かもしれない、けれど最早内地は私達―少くとも私―をひきとめるだけの力を感じさせてはくれないのだ、

内地は美しい。

内地はなつかしい、すべて溢れるばかりの色と匂ひをたゝへてゐる。

それは或る完成された姿でもある。又、祖國日本は、たくましくふくれあがる生命力をもてあましてゐた。

どこにも私達の入るべき空間はのこされてはゐないのだ、

滿洲の荒けづりな未完成に對する魅力と、結局は父母在ます家のしたはしさには、母國の如何なる美しい自然を以つてしても及ばなかつた。

玄海灘はいつすぎるのかしらそればかり私達は氣にしてゐた。

午後三時頃とも、夜の十一時頃とも、眞夜中だとも云ふ話で、どれが本當なのかはつきりしなかつたけど、吐くとき苦しくない樣にと無理に食事をした。

雜誌をよんだりなどしてゐるうち、うと〱とねむくなつて來てそのまゝ横になつた。

眼が覺めると、もう四時頃だつた。お陽さまが沈むの、速く來てごらんなさい。きれいよ、まあすごい、と五六人の人達が窓によつて嘆聲をあげてゐた。

すぐしづむのねえ、と云ひながら人が散ちつたとき、私も立ち上つて見ると海の彼方はうす紅くぼやけて太陽の姿はもうなかつた。

夕御飯をすませて甲板にでると蒼い波に白々と月光が照つて魚の腹の樣に銀色にきら〱してゐた。

甲板の上では鬼ごつこが始まつたり、合唱が始まつたりして久しぶりに時間に追はれないたのしさである。

十二時をすぎると流石に皆は疲れて、むーあつい船室の中でためいきをつきながらねむつてしまつた

關東州重要作物 第五回作況報告

州廳農林課調査による昭和十三年度第五回作況報告は左の如くである

穀菽類、包米、高粱等主要六作物の耕作面積の合計は二十二萬七千五百廿八町歩で前年と大差はないが、收穫高は百八十一萬三千九百五十三石で前年に比し三割六分一厘の減少となつてゐる、又特用作物における棉花の工作面積は二千八百七十二町歩で前年に比し約六分六厘の增加、收穫高は約七十三萬一千八十斤で一割三分の減收である、今これらの作物について反當り收穫量を前年に比較すると包米、高粱、粟は七分作、大豆は五分作、水稻及び落花生は六分作、棉花は八分作で不作の主因は旱魃と八月十二日登熟期における颱風の被害である

各種作物耕作面積ならびに收穫量左の通り

品目	面積（町）	前年比（％）	收穫高（石）	前年比（％）
包米	九九、三〇三、九	一〇六、三	七〇〇、八九〇、四	七八、七
高粱	一七、八九五、一	一〇一、一	一三九、三二一、六	七四、七
粟	一三、四九八、八	一〇三、三	一一三、九三七、〇	七五、三
大豆（單作）	三、三三三、八	九七、〇	一一、八〇九、七	四九、三
大豆（間作）	五四、八三七、六	一〇六、一	六八、〇〇六、五	五五、八
水稻	八四一、七	一七三、二	九、八七〇、九	一〇六、〇
落花生	三七、九六八、二	八六、〇	七六一、三五七、七	五二、七
棉花	二、八七二、九	一〇六、六	一七三、一〇八、〇（斤）	八七、〇

上海物價續落

【上海九日發國通】上海の物價は九月頃を頂上に漸次低落步調となつてゐるが、八日工部局産業部から發表された十一月中の上海勞働者生活費指數は一五四・九と前月に比し約二・六％續落を示した、各品別に前月と比較しても醫療費の騰貴と住宅費の暴騰を除き外は何れも低落、就中食糧費の低下が顯著なのは奧地よりの新米出廻り增加のため米價が漸落したゝめで、その他豆油類も大連よりの輸入增加に大幅の低落を示した、尤も小麥類は奧地よりの新麥出廻り薄に堅調を示した、一方醫療費の騰貴は奧地よりの出廻り少量に基く棉花高の影響であるが、綿布の中でも金巾、ジーンス、ドリハナ等一部のものは地場生産の增加と日本品安に低落を示した、品別の詳細は次の通り

食糧費十月一二四・三、十一月一二八・四、住宅費十月三〇一・六、十一月三〇一・六、醫療費十月一三七・六、十一月一三九・五、燃料及び燈用費十月一三七・四、十一月一三六・二、雜費十月一六九・三、十一月一六六・九、總指數十月一五九・一、十一月一五四・九（一九二六年を基準一〇〇とす）

北支棉仕向地別割當

近く最後的決定

【北京九日發國通】北支棉花統制問題はさきに臨時政府の輸出許可制發令により其第一步を踏出し引續き仕向地別割當に關し現地各方面並に内地との間に交渉が重ねられて來たが、北支現地當局では來る十五、六日頃を期し北京に會議を開き滿洲、上海並に青島濟南市の各關係機關及び當業者を招集、右割當に關する現地案の最後的決定をなすことゝなつた、本年度北支棉出廻額三百萬ピクルに對する各方面の需要は（單位ピクル）

日本	一、三〇〇
朝鮮	二〇〇
滿洲	一、〇〇〇
上海	一、五〇〇
天津	二〇〇
青島	四〇〇
濟南	一五〇
特殊方面	二〇〇
その他	一五〇
合計	五、一〇〇

で出廻額をはるかに突破するものと豫想されこれが圓滑なる調整は相當複雜を極めてゐる、本年度内輸出濟み分をこれに包含せしめるか否か等の問題もあり、現地及び内地における割當正式決定にはなほ迂餘曲折を豫想される、右につき現地當局では左の如く根本方針として圓ブロック内における物資の圓滑なる交流ならびに現地重視主義をとつてゐるのは頗る注目される、即ち

一、日滿支ブロック確立の眞義に照しブロック内各國の物資融通を圓滑ならしめること、これがため圓ブロック内の輸出制限を極力緩和し、北支棉輸出に對する内地綿製品、雜貨等の輸入をはかり、また滿洲に對しても木材雜穀等の輸出を希望し將來滿支通商協定の締結にまで進出せしむること

二、北支棉は原則として北支地方紡績に特に考慮を加へなるべく操短等を避け已むを得ざる場合においても操短率を比較的減少せしむること

産業部に物資動員科

産業部では物動計畫の圓滑なる遂行を圖るため明年度より官房に物資動員科を設置し、企畫處ならびに企畫委員會と緊密なる連絡の下に各種物資の需給計畫の立案を專行せしめることゝなつたが、同科長には簡任級が据えられる豫定で近く商工省より適任者の轉出を見るものと觀測される

訂正

十日附朝刊三面「輸出入屆報告書提出」の記事中「中銀當局談」とあるを「臨時爲替局談」と訂正

若きお母さんへ

生れた赤ちやんへの授乳法の心得

よい習慣をつけませう

新生兒の授乳(母乳の與へ方)は先づ赤ちやんが生れてから廿四時間位は、母子共に疲れてゐるからよく休むことが大切で、強いて乳を與へる必要はない。もし

泣 き出したら湯ざましか、うすい番茶水を茶匙で少し宛與へる。その量は一日十―二十瓦位でよい。いよく廿四時間たつたら三時間おきに一日六、七回授乳する。夜中は然し六―七時間位間隔をおくことが大切である。授乳に際しては乳首はなるべく口中深く含ませ、一度に片方宛左右交互に與へるがよい。この際必ずカラにするまで飲ませ、決して片方飲みつくさぬ中に他方を與へてはいけない。この注意を忘れるといつまでも乳の出が惡かつたり或はよく出る乳も出なくなつたりすることがある。但し以上は先づこれといつて

異 常のない元氣な赤ん坊の時の話で、乳を吸ふ力の弱い兒や、また例へば兎唇のやうな哺乳に支障を來す畸形などのある場合には直接小兒科醫の指示を受ける必要がある。それとも一つ、問題は母乳の分泌の惡い場合である。一體赤ん坊が生れると母親は誰でも乳の分泌が始まるのだが、然し誰もがすぐ十分な量を出すとは限らない。むしろ五、六日から十日ぐらゐの間、乳の出の惡いのは普通で特に初産の人などでは一月位十分に出ぬことも稀ではない。かうした場合、先づ十日目位までのものはほとんど心配する必要はない。たゞこの間、湯ざましか、うすい番茶水などを十分に(一日一〇〇瓦から三〇〇瓦)與へてをればよい。

し かし十日過ぎても分泌の惡いやうな時には色々乳を出すやう工夫をせねばならぬ。催乳劑も醫師の指示のもとに試みることはよい。しかしもつと大切なことは母親が十分榮養物をとること、敢て鯉の味噌汁に限らず何でも偏らず攝らねばならぬ。次には寢不足、過勞、氣苦勞などを是非避けること、前に述べた授乳の際の注意は勿論守らねばならぬが、哺乳力の弱い子供でカラになるまで吸ひ切れぬやうな子供の時には丈夫な子供に吸つて貰ふこと、これは大變有效である。もしそれが出來なければ、搾乳器ですつかり搾つて出してしまふこと、いづれにもせよ、決してあきらめずに常に乳腺に刺戟を與へるやう心懸けてをれば百人中九十九人までは必ず出るやうになるものである。

か うした注意を守つてもなかく出てこぬ事もあるがその時でも赤ちやんに體重の増加の不十分であると云ふ他何等異常がなければ、決して慌てる必要はない。一月乃至二月半もたてば必ず出るやうになり、乳さへ出來ればどんく肥つて來て大抵追付くものである。しかし出來ればかういふ場合健康な乳母を雇ふなり或は貰乳する等して、不足な分だけ補へばなほよい。それが出來ない場合には牛乳なりで補ひ、いよく分泌がよくなつたらやめてもよい。牛乳で補ふには牛乳と水を等分にしたもの五〇瓦位に砂糖を半匙加へて授乳直後に、始めは一回だけ、よければ三回位までやつてよいが然しこれも是非小兒科醫の指示を俟つて行ふやう。素人考へで決めるのは危險この上ない。最後にこれは日本人に大變多いのだが泣くとすぐ乳を與へる習慣は是非やめたい

時 間的に哺乳する習慣をつけるのは生れ落ちてすぐから始めれば容易である。(但し特に弱い子供は別の注意が必要であるが)それを普通には惡い習慣をつけてしまつてから、なほさうと努力してゐる人が多い。然しかうなつてしまつてからでは容易でないから是非とも始めからつけるやう。といふのは、時間的に與へると唯榮養障害をおこす危險が少くなるばかりでなく、尚母親も樂だし又後になつて離乳に際して行ひやすく、それに何より「だらしない哺乳」はとかく「甘つたれ兒」をつくりやすい

ふるさとだより

健康相談

カシンベツク氏病の治療

(問) 十七才の男子で、出生地は新京でありますが、今年一月頃から慶城縣(龍江省)の青年訓練所に就職致しましたところ、當地の風土病「カシンベツク」に罹りとても困つてをります。何か良い治療方法は御座いませんでせうか。(王意如)

(答) カシンベツク氏病の治療法はありません。然し貴殿は本年一月頃より罹患せられた様子、未だ病勢も進行してをらないでせうから早速轉地なさるがよろしからうと思ひます。(回答者 新京特別市中央通保健所長 醫學博士 北原英夫)

「健全な精神は健康體に」農村學童を實驗台に

―學業成績と榮養の― 密接な關係

「健康な體に健全な精神が宿る」と昔から諺にもある通り、不健康兒は概して智能が劣つてゐるといふことを、一農村の學童百六十八名について調査の結果明瞭になりました。興味深い研究ですから御紹介することゝします。

研究者は埼玉縣入間郡毛呂村の毛呂病院內の榮養士金澤賢一氏他二氏で、小學生五、六年の男女たちを調査の對象とされたのです。調査の

目的は 健康の適、不適が學業にどう關係するかであつたのですが、先づこの百六十八名の男女の智能狀態を調べますと

優良＝四十三名、普通上＝四十五名、普通六十六名、普通下＝十一名、低劣＝三名

で、身體の疾患狀態から見ますと優良な智能を持つものほど疾患が少く、普通上、普通下と智能の低下するに從つて階段式に疾患が多くなつてきます。次に要養護者(虛弱兒童を含む)を見ましても

優良兒 は僅三名ですが、普通上は七名、普通十三名と之亦階段式に多くなつてゐるのです。

×……×

このことは偏食の有無に就ても同様のことが云はれるのであつて、偏食兒童卅四名の中の大多數は智能の低い人に見られました。こゝで面白いことは偏食兒童は男十一名でありますが、女は斷然廿三名の多數に上り、女の方がはるかに偏食の傾向が多いやうに見受けられたことでした。

×……×

斯樣に智能の優秀な者程疾患が少く、健康であり

偏食も せず、且つ成績が優秀である事が判つたのですが、しかし中には知識は優秀であるが成績が不振であるといふ子を十七名近くも發見しました。その人たちは多く身體が虛弱なためで、かういふ人たちには、榮養食を給付して健康にすれば、成績も優秀になるのではないかと思はれ、保護者や教師たちの反省を促したいものです。

×……×

なほ健康と知識の調査と並ごして

父兄の 職業と智能の關係はどうかを調べてみますとそれによりますと、農、工、商に從事する者の子は智能が平均して普通であり、官公吏宗教職の子は普通の下であります。これも環境が智能に影響することの一つのヒントを與へるものと思はれます。とにかく以上の調査は、優秀な子は身體が弱いといふ俗說を或點破つてをりますし、且つ榮養が智能にまで影響することを物語る調査として、興味深いものです。

灘の銘酒 戰線進出

支那大陸で奮戰するわが皇軍將兵の勞苦を慰める正月酒として西宮港から、けふこのごろ灘の芳醇が續々積出され本年すでに二萬二千石に上り、昨年の一萬五千石に比べて七千石の激增振りで活況を呈してゐる(神戸發)

女性の贈物造花も

大阪府社會教育課では大陸の曠野に轉戰してゐる皇軍將士に銃後女性の床しいまごゝろこめた造花を贈ることゝなり、府下八萬の女子青年に呼びかけて少くとも十萬本の造花をこしらへて來春早々第一線將士へ向け發送することゝなつた(大阪發)

冬は特に不足から 妊婦 適度の運動を!

初期と臨月前は呼吸運動だけ

妊娠初期の十四週間は

一寸激しい 運動により流產を起し易く最も注意を要します。從つてこの時期には横臥して呼吸運動を行ふか、立膝で或は立つて呼吸運動を行ふ位でこの運動の際には刺戟が強すぎるかどうかをよく注意しなければなりません。呼吸運動の目的は勿論體內に多量の酸素を吸入することで、酸素の充分な供給は母體のみならず胎兒にも有效に働きます。妊娠十五週間以後には、自分の腕或は他人の抵抗を借りて横臥し脚を開閉する體操や

立つて脚を 開き、起立して膝を曲げ、脚を側方に出す體操などがよろしい。之等はいづれも骨盤筋肉の擴大性と柔軟性を増す目的のために行はれます。更に腹部及び背部筋肉にとつて有效な體操は、胴體廻轉體操でせう。この運動で腹部や背部の筋肉が交互に伸ばされたり縮められたりします。妊娠中活動の困難な背部筋肉を鍛錬することは極めて大切です。尚この目的のために、兩脚を擴げて行ふ胴體の下向體操があります。起立で行ふ胴體を

側方へ曲げ る體操は胴の兩側筋肉を鍛錬すると同時に、よい呼吸運動になります。兩脚の血管から心臟への血液逆流を促す効果のあるのは脚の運動です。骨盤の關節を擴大せしめる體操も必要です。これは分娩の際胎兒の骨盤通過を容易にする効果があり、更に血液の循環を旺盛にします。

妊娠最後の二ケ月間は呼吸運動だけを行ひます。殊に横臥式の呼吸運動が一番安全で、何等の危險も伴ひません。たゞこの時期には坐して行ふ胴體の上下運動や、起立して行ふ胴體の下向體操は

避けなくて はなりません。體操の回數は、朝起きた時一回か、健康な人であれば、午後更にもう一回位、行つて欲しいものです。

電氣アイロンの ……上手な扱ひ方……

電氣アイロンには家庭用のものとしましては三封度、四封度、六封度等ありますが、一般には四封度のものが一番澤山使はれます。三封度のものでは厚い多服等をかける時非常に力が要りますし、六封度のものは多服等には恰度良いのですが、薄い絹物等には大きすぎます。ですから一個で間に合せようとするには四封度位が適當でせう。

電 氣アイロンを燒き過ぎない樣に注意する事が肝要です。そして相當に燒けた所で、厚いラシヤ等をかけ、栓をぬいた後は溫度も次第に下つて來ますが、それでも餘熱でシーツ、ハンカチのやうな薄いものは隨分とかけられます。この餘熱をうまく利用する事はアイロンに限らず電氣器具使用法の秘訣でもありますから、アイロンは栓をぬいておきませんと時間が經つにつれて上る一方ですから、アイロンは栓をした儘で客所に立つたり、客を應待してはなりません。一、二時間も經つて、どうした拍子かアイロンが滑り落ち、疊をこがしたり、火事にしてしまつた事もあります。

そ れ故アイロンを置く時はぬるいと思つても必ずきちんとアイロン臺の上に置く事です。新らしくお買ひになる方へは調節器がついてゐて、燒け過ぎると自動的に切れるやうになつたものもある事を御知らせ致しませう。このアイロンですとお値段も別に高くなく厚い生地、薄い生地のものを別々の溫度で焦す事なく使ふ事が出來ます。このやうに改良されたものを使ふ事は家庭生活の運行上聰明なやり方と言はれませう。

コロチャン 43

ソレドウスルノ
コンナワガアツタカラコウシテワヲツクッテ
コヽヘワヲオイトイテイマニコブンガゴハンヲモッテクルカラアシヲヒッカケルノサ
ボクボートニノッテキミヲサガシニキタラカイゾクニツカマッタノサ
アヽサウカ
ナントカシテコヽヲデタイモノダネ
ウンナニカヨイカンガヘハナイカナア

明暗

出生

▽菊水町六番地十號ノ一仙波一喜長男一行(十月十九日)
▽崇智胡同一〇六中原實五女節子(十月二十日)
▽北安胡同六一三號今關源三男弘道(十月二十五日)
▽興安胡同一〇六番地藤枝義雄長男雅美(十月廿一日)
▽永昌路四〇一河野鶴松三女和子(九月二十九日)
▽崇智路一〇四號生田昌三男直彥(十月十九日)
▽清和胡同二二〇番地ノ二影山清四男雄三(九月二十四日)
▽菖蒲町四丁目三宮本傳吉二女綾子(九月二十四日)
▽隆禮路第四政府代用官舍七六八號小松含三長男宏平(九月十一日)
▽寶清胡同政府第四代用官舍五八六號蒲生仁藏長女康子(九月三十日)
▽慈平胡同六〇三水本壯成四男幹年(九月二十九日)
▽櫻木町一番地德田忠夫二男稔(九月二十五日)
▽寶清路第四代用官舍六五六號蒲生正輝長男稔(九月二十八日)
▽慈光路五〇二號高橋次郎長男秀晴(九月二十五日)
▽建國胡同五一〇號田原悅二三女三枝(九月一日)
▽同光胡同三一一中倹行富村上彰四男久雄(十月四日)
▽富士町四丁目十六番地安井惠壽二女咲子(十月九日)
▽芙蓉町一ノ一陸軍官舍二六號東ノ二山中勸四男篤(十月九日)
▽桔梗町二ノ二伊藤巖長男邦彥(十月六日)
▽富士町三丁目十四番地南茂要松四女英子(九月二十七日)
▽日本橋通六九大和洋行內三〇號重松一次男幸雄(十月十二日)
▽蓬萊町四丁目陸軍官舍第八號神保信彥二男武(十月十日)
▽日ノ出町二丁目十二番地石川莊內三木靜馬長男良達(十月十二日)
▽櫻木町一番地八號佐藤力之助次男敬(十月十六日)
▽至善路三〇一ノ一四堀川幸作長女幸子(九月廿六日)

けふの番組

[M・T・C・Y 新京放送局] 十一日 日曜日

※朝※

七、五〇 (大連) ラヂオ體操、入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、二〇 氣象通報
八、二五 (大連) 朝の音樂
一、童謠 (イ)ナンダロナンダロ (ロ)動物の運動會 (ハ)日本の兵隊さん
二、管絃樂 (イ)郭公ワルツ (ロ)金と銀 (ハ)ステファニーのガヴオット (ニ)森の水車 (ホ)軍隊行進曲
九、三〇 (東京) 子供の時間 うたのおけいこ ユキノコドモノユキタロウ(二) サトウ・ヨシミ作詞 山口保治作曲 平井美奈子
一〇、〇〇 (大阪) 日曜勤行 ＝奈良法相宗大本山藥師寺金堂より中繼＝ 橋本凝胤
一〇、四〇 (東京) 週間を顧みて「錄音」
一一、一〇 (奉天) スケート講座(二) スピード 太谷辰巳
一一、五〇 (東京) 經濟市況
一一、五九 (東京) 時報

※晝※

〇、〇一 管絃樂(レコード) 一、癸上 二、ワルツとお酒 三、アンネン・ポルカ 四、蒼白き月影 五、星くづ 六、南方の太陽＝船歌＝ 七、い・おむさん
〇、三〇 (東・新) ニュース
一、〇〇 (東京) 邦樂鑑賞の午後 解說 渥美清太郎
一、常磐津 積恋雪關扉(關の扉)＝上の巻＝ 淨瑠璃 常磐津滑子 三味線 常磐津松男
二、長唄 六の花 唄 杵屋榮仲・外 三味線 杵屋美津・外
三、清元 色山解曲(待人) 淨瑠璃 清元梅美津・外 三味線 清元榮美・外
四、新內 不斷櫻下總土產(佐倉宗吾) 富士松加賀詩々
五、歌澤 わかもの 唄 歌澤芝銃 三味線 歌澤芝香
二、三〇 (東京) 合唱(第十二回合唱競演會入賞團體)
一、イ 阿蘇・外 多摩川學園混聲合唱團
二、イ 悦ばしき逍遙の人・外 リーダーターフエルフエライン
三、イ 夜・外 ホワイト合唱團
四、イ 春よ來れ・外 東京市教員合唱團
四、〇〇 (東京) ニュース 氣象通報・ニュース

※夜※

六、〇〇 (東京) 子供の時間 世界名作童話アルバム(終) 月の見た話 アンデルセン原作 脚色並演出 東京コドモ會
六、二五 音樂鑑賞「レコード」 西班牙交響曲 作品二十一 ラロ作曲 ヴァイオリン ブロニスラウ・フーベルマン ウイーンフイルハーモニツク管絃樂團 指揮 ゲオルク・セール
七、〇〇 (東京) ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇 (東京) ＝未定＝
八、〇〇 (東京) 能樂 ＝本郷元町寶生會能樂堂より中繼＝ 大江山 シテ 寶生重英 ワキ 寶生彌一 地謠 近藤乾三・外 笛 一噌二 小鼓 幸悟朗・外
九、〇〇 (東京) 連續講談(第二席) 義士銘々傳の內 不破と堀部 一龍齋貞山
九、三九 (東京) 時報・ニュース
氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇 (哈爾濱) 北滿の時間
アナウンサー 田中(朝) 古島(晝) 荒井、渡邊、上森(夜)

學藝

創作　渡滿日程(續)(三)
―從軍時代―
河利致

『OK、ぢや行きませうぜ。何處へ?あんたは可笑しいですな。馬鹿にしたつて君にやレコが御座るまい! さあ大變のことになりましたわい、一寸こちらに。ナ何んだつて言ふ可笑な眞似をしなさるか ソそれが大變のことになつたつて言ふんですよ。氣味が惡い。そんなゴツい手でこの腕首を掴まへられてはゾッとするぢやねえか。まあ靜に氣をお鎭けるんですね。こんな邊鄙な支那部落に來ちや、い醫者も無し、困つたものだ ああ幸ひ此處に良藥がある、では早速、一服召し上がれ。直ぐ頭は沈靜できるから。ナ何んだつて眞似をするかつて言つてるんだ! 俺あ氣狂ひぢやねえぞ! 氣はたしかですかね? たしかも糞もねえぢやねえか! どうして? どうもかうもあるか!! この通り帝國の軍人だ!! さうでしたかい 私は少々頭が?だと思ひましてね。何に! 俺の頭が! だつて? 馬鹿にすると承知できんぞ!! まあ さう怒らなくなつて話せば解かること。話せば解かるつて何んのことですね。さうでせう、ぢや行きませうつて言つたら、あんたさんは『何處へ』つと仰言るでせう。私は、これから漫才を始めようつて言ふんですよ。行くんぢやなく、行なふ。つまりやることとなんですよ…』

『忠うめえぞ。もつと續いてやれよ。』

古兵たちは爆笑し乍ら忠に催促した。

『あとは地獄の一丁目でやらうよ。』

依田忠は扇子の代はりに持つてゐた棒切れの端で、首筋を掻いて座中に胡坐をかいた。禮三郎は、兵隊たちの隱藝をみて初めから終りまで咽喉を枯らして大笑ひした。

『軍曹殿も一つやらなくちあ』

初年兵は口を揃へて禮三郎に注文した。古兵たちも『さうだ〳〵』とそれに應援した。

『俺にや、みんなのやうなうまいことはできん。しかしやれないと言はれちや武士の面目にかかはるから なあ、ハッ、ハッ…』

彼は立ちあがると、壁」の際にあつた鐵兜を小脇に掻き込み、更にウロ〳〵してゐる間に煙草を乾麵包の白い糸でくくつて、素早く手拭と一緒に右手に握つた。

『では只今から天勝(てんかつ)の二代目天勝(てんしよう)の魔術一席。はい。』

彼は、さう言つて座の下の方に立ち、兵隊の搬んでくれたビール箱大の空箱の上に、鐵兜を置いた。

『これは御承知の鐵兜で御座います。これこの通り、中には種も仕掛けもありません。怪しいと思はれる人は遠慮なく、座にあがつてお調べの程を。宜しゆう御座いますね。ではもう一度中を改めます。この通り何遍調べましてもお手許にあるみな樣方の鐵兜と同じもの、宜しゆう御座いますか。萬一、この中から次々と煙草が飛びでて來ましたなら手を打つて拍手して下さいませ。ドン、々、々、々…』

彼は笑顔一つ見せないで天勝の奇術を公開した。兵隊たちは、手品が何んであらうと分隊長が眞面目腐つて藝色を使つてゐるのを見ると、腹が割れ出しさうに可笑くなつた兵隊たちは、やんやと言つて笑ひこけた。舞台上の彼も、自分のあんまりな風姿に、こらへ切つてゐた腹の太鼓を、ハッ、ハッ、ハッと敲いてしまつた。みんな轉がりさうになつて大笑ひした。特有技能大會はかくして大團圓を告げた。

夜の水與へが終ると、彼は本部からの命令と注意とを兵隊に傳へた。特に、明日は激戰となり、この中から名譽の戰死傷がでてくるかも知れない、お互ひは皇國のために潔く死し、潔く人間の最後を飾らなければならぬ。不幸にして、生き殘つた者は戰歿した戰友の英靈を懇に弔ひ、且つ次の戰には戰友の靈魂と地下で再會することを祈らねばならぬ。と言ふやうなことを、彼は解散する前にあたつて一言つけ加へた。

兵隊たちは、間もなくしてアンペラの上に頭をならべて眠つていつた。

彼は、從軍手帖に泰安鎭を出發して以來の出來事を追想し乍ら書き認めた。

―喜んで死ぬことのできる人間にならなければならぬ。その人は幸福である。今日、兵隊達は死の前の合唱を樂しんだ。昨日迄の慘忍を綺麗に洗つた。斯んなに聖い人生の歩み方は無い。多くの人々は死を怖れて生活する。けれども吾々は死を欣んで迎へる處の生活を求めてゐる。この幸福この愉悦、この歡喜は、百萬の富、最上の名聞、そして地位を持てる人々より遙に多くあるであらう。一日の在世は一節の幸福を剝奪する。吾々は今、このことを感じた。同時に、神にこの欣びを告げた。―

暗い庭に、雨が亦、ザァザァ降りだした。當番兵の馬の世話する聲は、相變らず元氣に、その中から聞えてゐた。

彼は休む前に、もう、一度本部から分隊の宿營地を巡察に出掛けた。

新年文藝懸賞募集

滿洲文化の問題に對する關心が最近ほど昂まつたことはない。滿洲に於ける文學の創造に對する意慾が最近ほど昂まつたことはない。創刊以來學藝のために努めることを怠らなかつた本社はこゝに恒例により新年文藝を募集するがその意圖するところは近時の文化問題昂揚の中に、清新な力に滿ち望むらくは滿洲の土、滿洲の社會に卽した作品を選んで推薦することにある。新人出でよ、大陸に伸び育つ文學現れよ。われらの期待に答へられよ。

規定

一、創作(小説、戯曲)四百字詰原稿紙二十五枚以内
一等 二十圓 一名
二等 十圓 二名
選外佳作 本紙三ケ月分購讀券

一、詩(題随意一人一篇)
一等 十圓 一名
二等 五圓 一名
三等 三圓 一名
選外佳作 本紙一ケ月分購讀券

一、短歌(一人三首以内題随意)
一等 五圓 一名
二等 三圓 二名
三等 一圓 三名
選外佳作 本紙一ケ月分購讀券

一、俳句(一人三句以内題随意)
一等 五圓 一名
二等 三圓 二名
三等 一圓 三名
選外佳作 本紙一ケ月分購讀券

一、川柳(一人三句以内題随意)
一等 五圓 一名
二等 三圓 二名
三等 一圓 三名
選外佳作 本紙一ケ月分購讀券

選者
短歌は三井實雄氏、俳句は三木朱城氏、その他は本社編輯局選

注意
短歌、俳句、川柳はハガキを使用されたい、創作詩は原稿紙 送り先は「新京永樂町四ノ一新京日日新聞社編輯局」宛、なほ封筒表皮、ハガキは裏面に「新年文藝應募原稿」と朱書のこと

締切
昭和十三年十二月十五日

發表
昭和十四年一月一日本紙上、なほ賞金、購讀券は發表後一ケ月を經て送附す

滿洲文學回顧(一)
新人この欄に育つ
大内隆雄

こゝにこの年の滿洲文學を回顧するに當つて、私たちは一種の豐かな力強い待望感をこの年に持ち得た事を第一に思つて欣ばしい氣持を感ぜざるを得ない。たとへそれが充分に滿足されるやうな成果を見せるに至らず、一世を驚倒さすやうな大作が現はれなかつたにしても、そこには確かに滿洲文學のしつかりとした成長の歩みを示すだけのものが現はれ、更に來るべき年には一層の飛躍を見得るであらうとの期待が持たれ得たのである。このことを最初に書いて少しく具體的に回顧の筆を進めやう。

× ×

この欄に書く以上、やはりこの欄の過ぎた一年を先づ回顧することが適切なやり方であらう。

先づ年頭、新年文藝の發表に於いて、私達は大脇一雄氏と酒井悦子氏とを紹介することが出來た。大脇氏の名は前から一部には知られて居り、その作品はこの欄にも掲げられたことがあつたが、新年の入選作こそは同氏の力量を充分に證據立てた一作であつた。しかも同氏が此處に働く滿人大衆たちの生活に深く突き込んで、探究觀察の精緻な眼を向けたことは、他の多くの諸作品に比べて一段と生彩を放つたのであつた。

由來、本紙の學藝欄は新人を送り出すといふことにその特徴を持つて來た。私達は今日、滿洲文學の陣營に在つて積極的に活動してゐる數人の人たちをいはゞ本欄の出身者として數へ得ることを深い喜びとするのである。酒井悦子氏もまたかゝる一人と數へ得やう。その新年入選作は、いかにも女性らしいこまかな心理の動きを書き現はした作品であつたが、人は此處に彼女の並々ならぬ筆力を知り得たのであつた。その後氏はナツタ・レジユウ等に於いて示した觀察の確かさは記憶に殘つてゐる。

そのほか、多くの作品、作家の寄稿によつてこの欄を飾ることが出來たが、私たちが滿人、支那人の作品を紹介することに相當の努力を拂つたことは認められていゝであらう。その中でも孫席珍の「傷兵收容所にて」や張天翼の「春風」などは特に印象に殘つてゐる。張天翼の近作「華威先生」が支那の事變文學の代表作として十二月の『文藝』に譯載されてゐることはすでに周知のところであらう。

最近に活躍した人としては新井翠苔、河利致の兩氏がある。その作品は人々の記憶に新しいであらうから、こゝに改めて書く要もなからう。なほ特殊なものとして、私達は公島德衛氏作のシナリオ「曉[illegible]の建設」、藤川研一氏脚色の「國境地區」を紹介することが出來た。後者は大同劇團によつて上演されたことは周知の通りである。

なほ本欄の「バクゲキ」が、日本、滿洲の作品、評論について本欄ある日一日の休みもなく短評を續け、讀者をしてそれらの作品、評論に關心を持たせる役目を果し來つたことも些か誇つて置きたい。

その他、短歌、俳句に於ける諸家の活躍も忘れ難い。詩に於いては薑川千童氏の精力的詩作すさまじいものがあつた。―これを要するに、新人育成の舞台として先づ大體遺憾なくこの欄は今年の使命を果したのだと言ふを得やう。なほ私としては、本年最初の數ケ月本欄編輯に當りいま哈爾濱に在る桃北好澄君の勞をこゝに謝して置く。

バクゲキ
小説への盛り上りが無い
―富田壽「餘」(『新天地』十二月號)―

これは一種の心境随筆である。年齢四十近くになつた男の氣持、それが子供とか妻とか、それから友人で中年に達してはじめて結婚するといふ男、それに移民團での老年者たちが一つのグループをつくつて活躍するといふ話、そんな添景を持つて來て語られてゐるのだが、所詮随筆的であつて、小説へまでの盛り上りを感ぜないのである。小説作家としての力の不足がこゝに露呈されてゐるのである。それはもうこの作者にとつては肉體的な缺如にまでなつてゐるかと思はれる。(御垣衛士)

小川千甕先生歡迎句會
(吉林俳句會)

十二月三日　於松江倶樂部

毛糸編む窓葉牡丹の枯れしまゝ　千甕
消ぬるかに花子の哀訴多の靄　南崖
多靄の梢に鳥啼きゆらぐ　一岐
朝靄に灯し連ねて渡河の橋　山彦
沼底に馬夫住む灯あり多の靄　星湖
いくさ勝ちいくさ續きて毛糸編む　白陶
多靄に殘りて高き孤灯あり　伯陽
言ひにくき事がかさなり毛糸編む　靜雨
千年の毛糸は寒き陽を吸へり　柳風
瓶子の晝を靜に毛糸編む　野州
多靄に鎖さる江は人奪りぬ　一音
多靄に泣いてゐるやうな江の灯　衛岸
白き指飾らず夫人毛糸編む　茂門
多靄のかゝれる廟に額けり　裸十
多靄の西湖に日本兵歩哨　不山
母となる日を微笑みぬ毛糸編む　麦醉
毛糸編む婦に戰ひのなき如く　富畦
山稼ぐ煙ほのぼの多靄に　杯海
多靄の港汽笛のこだまする　一村
靄下りて多木の林黝めり　秀穎
毛糸編む姑娘の錯子灯にちらと　裸峯
吹煙に街低くあり多の靄　砂生
多靄のぬくき吉林百姓町　村人

お正月祝餅

（内地特撰米）

吉野町

吉野町

吉野町

さつぱり判らん…所謂"城內"の番地
こゝだけ繼子扱ひは非道い
市、整理に乘り出す

治外法權撤廢、附屬地行政權の移讓に依り、國都は一應その市政一元化を形式的には整へたりといへども未だ各所に過度的な不備缺點が發見されてゐるがその一つとして附屬地新市街の整然たる地番の整備と比較し、舊城內に於ける地番（番地）は區々にして全く亂脈を極め、大都市として市民の不便は勿論のこと市行政の上に於てもこれが不徹底の癌となつてゐるので新京特別市では地籍整理局と協力して亂脈なる地番の大々的改造を施し、舊附屬、新市街の如く整然たる地番の整理に當ることゝなり、近く實施の運びに至ることゝなつた、これが實現の曉は市井の不便は全く解消せられると共に、舊城內も愈よ近代都として更生する譯である

年賀郵便特別取扱
廿日から廿九日迄　宣傳的行事は中止

本年も餘すところ三週間となり巷は日一日歲末氣分が濃厚となつてゐるが滿洲國郵政總局では時局柄日本遞信省に呼應して本年の年賀郵便は二十日から二十九日まで單に「特別取扱ひ」のみに止め其他一切の宣傳的行事は中止することに決定した、從つて新京中央郵政局に於ては例年の如く局員の臨時從業員を一般外部から募集せず遞信講習所の講習生をもつて充當し、なほ不足分は實習の意味に於て京商生を雇傭する豫定である

吉林石炭液化事業の最後的協議

政府では吉林に於ける石炭液化事業に關して朝鮮窒素野口遵氏の技術に舒蘭炭を供給して實施することに決定してゐるが、このほど舒蘭炭採掘に關して密接なる關係を有する滿炭も出資し、政府、野口、滿炭の資本構成となすことに方針を決定し、十九日野口氏の來京を機會に資本金その他會社創立に就いて最後的協議をなす模樣である

傳書鳩を射つな
狩獵家連に自重要望

狩獵家よ傳書鳩を射つな！滿鐵では全滿に傳書鳩網を張つて可憐な通信士によつて交通通信確保の助けとする傍ら總局の傳書鳩育成所を中心に增殖訓練を行つてゐるが先般來鳳石山方面での放鳩訓練中時折歸つて來ない鳩があるので調査中のところ十日同山で訓練中行方不明になつた一羽の鳩が狩獵家の散彈によつて傷ついた哀れな姿を滿人の掌に抱かれて歸つて來たことによつて何れもその無情な犧牲となつたものと見られるに至り係員は心なき狩獵家連の自重を要望してゐる

松崎畫伯展賑ふ

新京を中心とする農村を畫材に滿洲風物を描いた松崎條已畫伯の作品展は十日公會堂を會場に蓋をあけたが午前十時開場と共に詰めかけた參觀者によつて終日賑ひを見せた、會期は十二日まで【寫眞は會場】

苦力の天國
勞工紹介所簡易宿泊所開業

新京苦力のための勞働市場―勞工紹介所と簡易宿泊所が全滿に魁けて十日から店開きした、勞働市場の方は市內南關安橋、東廣場、東安屯東菜市の三ケ所、この日午前七時半から開所した世話役の滿洲勞工協會職員が早朝から事務所に詰めかけて「さあいらつしやい」と待つ間もなくワンサワンサ押寄せた苦力群が三ケ所で約五百餘人、相前後して顏を見せた雇傭者と協會當局の思ふ壺とほり所謂「勞働力の公正な契約」を行つて明るい顏で職場に急いだが、新京市內に大體二千人近くの日傭苦力軍がゐるとしても開業初日としては上々吉の成績、簡易宿泊所の方は東菜街紹介所に隣合せた一角にあるが一棟百人收容、六棟建の堂々たる構へだ、この夜七錢の夕食に舌鼓をうちながら九錢の宿料を拂つた苦力が百廿人こゝに居りあ第一仕事にあぶれる心配はなし、泊り、食扶持が安い上寢心地がいゝ、こちとらだつて南京虫は閉口さ、それにお醫者がタゞと來てらあね…とこれは一苦力の感想である【寫眞は店開きをした勞工紹介所】

新京支社の自動式電話交換實施

豫て新設準備中であつた滿鐵新京支社內の自動式電話交換はいよいよ十一日より實施することになつた、これにより外部からの電話は代表番號三―五一二一番にて交換するにつき注意されたいと

滿鐵のボーナス
二十日ごろ迄に全員に支給
總額八百萬圓也

十五萬社員を擁する滿鐵のボーナスは大體總額八百萬圓で二十日その走りが本社の雇傭人級に渡された、大體傭員四十日、雇員五十日程度、職員級は二、三十割どころで十五日頃、部局課長の四十割から五十割は廿日頃になるらしい、世帶が大きいだけに遼陽の地にある社員には例年正月に入つてやつとボーナスが入るといふ有樣だつたが、今回は是非ボーナスだけは年內中にと人見人事課長以下關係者は大車輪である、大連でも驛埠頭その他の現場關係は多少本社よりも遲れるらしいがボーナス景氣もいよいよ本格的となつて來た

政府異動（續き）

通化省事務官　久保三九郎
補復縣庶務科長
奉天省理事官（國民教育科長）　金亞鐸
任內務局理事官、敍薦任二等
補庶務科長
審計局事務官　丁廣文
任省理事官、敍薦任三等
補龍江省社會科長
濱江省理事官（衛生科長）　楚重三
任鳳城縣長、敍薦任二等
哈爾濱警察廳警正　張治棠

任敎化縣長、敍薦任二等
吉林省秘書官　馬一江
任雙陽縣長、敍薦任二等
內務局事務官　盧賢德
任林甸縣長、敍薦任三等
林甸縣長　吳熙林
任省理事官、敍薦任二等
補龍江省殖產課長　汪毓昌
蜆安縣長
任內務局事務官、敍薦任二等
派在監督處第二科勤務
安東市事務官（庶務科長）　島瀨久一郎
任省理事官、敍薦任二等

補熱河省庶務科長
寬甸縣副縣長　山名義觀
任省理事官、敍薦任三等
補安東省農林科長
汪淸縣副縣長　原田清
任省理事官、敍薦任三等
補間島省地方科長
科爾沁左翼中旗參事官　城臺正
任吉林省事務官、敍薦任三等
驛東縣副縣長　龜山俊衍
任濱江省事務官、敍薦任三等
間島省理事官（地方科長）　池田良吉
補哈爾濱市主計科長
任市理事官、敍薦任二等
熱河省理事官（庶務科長）　山崎誠

任總務廳事務官
兼內務局事務官、敍薦任三等
遼陽縣副縣長　甲斐政治
轉濠陽縣副縣長
內務局事務官　石井貫一
任依安縣副縣長、敍薦任二等
復縣事務官　山地秀夫
任佳安縣副縣長、敍薦任三等
依安縣副縣長　田中寅光
轉寬甸縣副縣長
奉天省事務官　上田定次郎
任汪淸縣副縣長、敍薦任二等
內務局事務官　田口義男
任通遼縣副縣長、敍薦任三等
三江省事務官　津留直
任肇東縣副縣長、敍薦任三等
通遼縣副縣長　宮崎惣平
任科爾沁左翼中旗（東科中旗）

參事官、敍薦任三等
哈爾濱市主計科長　柳田桃太郎
任內務局事務官、敍薦任二等
奉天省事務官　佐藤達男
任龍江省視學官、敍薦任三等
吉林省高等教育科長　名和利川
任省理事官、敍薦任三等
補龍江省文教科長　增田虎正郎
蒙安縣副縣長
任省理事官、敍薦任三等
補錦州省文教科長　龜井俊彰
任吉林省視學官、敍薦任三等
通化省視學官　岡田基次
錦州省視學官

教育司編審官　岡村房義
任通化省視學官、敍薦任三等
吉林省視學官　久原明
任蒙安縣副縣長、敍薦任三等
民生部事務官　成田彦政
任綏化縣副縣長、敍薦任三等
龍江省文教科長　石田茂
任梨樹縣副縣長、敍薦任二等
梨樹縣副縣長　笠原喜代佐武
任市理事官、敍薦任二等
錦州市視學官
補奉天市主計科長　加藤三郎
任奉天市事務官、敍薦任三等
康德五年十二月十日（各通）

こんな"法"は如何
貴方のものはどれ？
先づサラリーマン諸君に

勤勞所得稅は從來毎月の月收を標準として課稅されてゐたが、轉勤その他により月收は毎月異動するので經濟部では課稅技術上の便宜を圖るため今回現行勤勞所得稅法を改正することゝなり毎年一月に支給された月收額を標準としてその年度だけ課稅することゝなり近く勅令を以て公布來年一月一日より施行の筈

次は技術者に

滿洲國政府は鑛工技術員の配給につき日本側の對滿割當分及び國內において養成した技術員を綜合的に統制するため近く總動員法第廿二條に基づく勅令を公布し產業部大臣の指定したる鑛工技術方面の學校卒業生を雇傭する場合雇主は產業部大臣の許可を必要とする旨を規定することゝなつた、右は日本に於て既に發動を見てゐる總動員法第六條に對應するもので滿鐵、電々、滿化、滿石の四社については國籍上日本側の許可を要することゝなるものと豫想される

3、家主達に

最近滿洲里其他に相當空家が多くなつたので經濟部では之に對する家屋稅負擔輕減のため一年間に半年以上空家となつてゐるものについては家主の請求により經濟部大臣の認可を經て免稅することゝし來年一月より實施される模樣である

4、皮革使用者に

政府は國內皮革の統制乘り出し需給關係の調節、代用品の使用等につきかねてより研究中であつたがこの程毛皮、皮革の統制に關する成案を得、近く國務院會議に上程の上、年內に毛皮、皮革統制法の公布を見ることゝなつた、右は最近牛皮の需要增加顯著なるに對し甚だしく供給不足なる現狀に鑑み原則として牛皮を政府の統制下に置き代用品たる豚皮をもつて之に充つると共に製革業者を制限して現在以上に增加せしめぬことゝするほか輸入系統ならびに價格に對する統制を行はんとするものである

5、無資格銀行に

銀行法の改正によつて新京、奉天、哈爾濱三都市所在銀行の資本金に對する許可限度は百萬圓以上（四分の一拂込）、その他の銀行に對しては五十萬圓以上（四分の一拂込）となり、同法は近く勅令をもつて公布、明年一月一日より施行されることゝなつたが、これにより現在同規定による無資格銀行は前者六行、後者十行、計十六行でこれ等は三ケ年間の猶豫期間をもつて所定資本金額まで增資することが必要となつた、但しロシア系銀行その他歐米銀行には本規定は適用されない

代用品時代の出色！
高粱殼で、理想住宅
總局の小森住宅係主任が發案

代用品時代の波に乘つてこれはまた珍しい高粱家屋が出現滿洲色タツプリの理想的住宅として大きな期待をかけられるに至つた、この時代の寵兒高粱家屋は今春四月鐵道總局住宅係小森主任が奧地方面の社員住宅を巡視した際、牡丹江附近の滿人が高粱殼を壓搾して造つた所謂カオカニー（高粱板）で小屋を建て雨露をしのいでゐるのにヒントを得て案出したものである、同氏は歸奉と同時にこのカオカニーを高價な煉瓦の代りにして滿洲最初の高粱家の設計に取掛り、八月奉天藤波町住宅街の一角に着工、この程その大半を完成したが、從來は滿人間に主として燃料用に供されるほか殆んど廢物同樣に扱はれてゐた高粱殼も此種の利用で煉瓦や板の代用品として物質節約の國策的需要を充すに止らず、カオカニーの性質上防寒、防暑、防音等にも理想的な住宅となり極めて輕い材料で組立てられるので移動式住宅としても至極便利なものである【寫眞は高粱殼の住宅】

肺炎青年病院で割腹自殺（未遂）

千早町滿鐵千早寮居住新京機關區勤務鹿兒島縣生れ平良利和（二七）は十一月三日肺炎で滿鐵醫院に入院加療中であつたが、病勢はかばかしからず定期的に高熱が出て苦しんでゐた所十日稍下つてゐた熱が又上昇を始めて來て日頃の苦しみが昂じて精神に異狀を來したものか午後五時頃やにわに枕頭の西洋剃刀をもつて腹部に幅、厚さ共約五センチに達する傷を付け自殺をはかつた、直ちに手當を加へたが生命危篤である

在哈猶太人紳商の不正外貨買ひ
一味一齊に檢擧

哈爾濱警察廳當局は今夏在哈猶太人紳商を首魁とする不正ドル買ならびにボンド買事件を摘發し犯人を一齊に檢擧、地方檢察廳に送局し審理中のところ有罪に決定、十日正式に送局を見たので新聞記事掲載を解除し事件の全貌を左の如く發表した

△哈爾濱警察廳發表

今夏滿洲國の爲替管理法に違反し巧妙なる手段により米ドルならびにボンドを買ひ國內より北支方面に持出し哈爾濱市經濟界の攪亂を圖ると共に私腹を肥しつゝある猶太人一味の存在せる事實を探知した警察廳外事科當局は成行を重視し直ちに關係各機關と緊密なる連絡をとり內偵しつゝ確證を把握し七月廿七日と八月十五日の二回に亘り犯人を一齊檢擧し嚴重な取調べの結果左の如き罪狀が白日下に暴露されるに至つた、首魁哈爾濱斜紋五道街毛皮商ゾンドウィッチ洋行支店長アレキサンドル・グルーウイッチ（三一）は滿洲國爲替管理法の脫法行爲によるドル、ボンド買を策動し外國爲替取組金額は許可なくして千圓以上は認められてゐるのに着眼し中國十一道街三三ボペーダ洋行會計主任ボスセルコフ（四三）を一口五圓乃至十圓の報酬金で買收し次いでチャーター銀行員チンチフシビリファミリヤンと同じくグレーヘンハウス（ソ聯籍）の兩名ならびに香港上海銀行爲替係ロカレスキーをコムミッション一割の契約で籠絡買收に成功、前後數回に亘り買入れ、ゾンドウイッチ天津本店へ買却し滿洲國公定相場との差額約三萬圓の不當利益を得て私腹を肥してゐたものである、また哈爾濱イフ副頭取ソインシュダイン、ユニオンバンク頭取ザイグラー（何れも猶太人）の兩名は共謀し自己の計算において今夏九千七百米ドルを買入れ八月五日取締官憲の監視網をくゞり天津に搬出して多額の不當利益を收め引續き財界攪亂を企圖中檢擧されたものである

中銀兩氏の合同慰靈祭

去る八月九日馬鞍山附近の戰鬪で夜襲戰に敢行、第一線○隊長として敵陣に突擊すること五回に及び、壯烈な戰死を遂げた中銀國庫課勤務故松山國義步兵中尉並に去る八月廿六日黃梅西北方高地の敵を攻擊中不幸敵彈に壯烈な戰死を遂げた同營業處勤務故大河平隆重軍曹の合同慰靈祭は十日午後二時半から中銀において星野總務長官、經濟部大臣代理西村次長始め協和會、在鄉軍人、特殊會社、金融團、鹿兒島縣人會各代表並に新京國防婦人會中銀分會、その他官民多數參列の下に神式により盛大に執行され故人の靈を慰め午後四時半終了した

高橋理事長歸京

東邊道に出張中の高橋滿洲生命理事長は九日「ひかり」で歸京した

小野國通編輯長 英文滿報社長に

滿洲國通信社理事兼編輯局長小野敏夫氏は九日付でマンチユリヤ・デーリー・ニユース社長に榮轉、因に十一日午後一時四十分發列車で赴任

新國通編輯局長 舛井氏來社

滿洲國通信社大連支社から本社編輯局長に榮轉の舛井芳平氏は十日着任挨拶に來社した

讓度檢定所の稻次庶務科長、新度量衡器法の普及はまづメートル法の宣傳からと、事毎にメートル法で換算すれば幾等々々だ自分で△童の御勉強▲「戰爭記事に里をメートルで扱つてくれゝば百千の宣傳パンフレツトに優るのだが…」と新聞廣告の前に記事を狙ひ乍ら「必要を感じないときに幾等メートル法のお題目を並べても屁一つだからね」と言ふ▲明年度に入つて積極的宣傳に乘り出す稻次氏の狙ひがどんなものか見ものではある

けふの天氣　南東の風曇　小雪後晴
きのふの氣溫　最高零下一〇度八　最低零下一六度四

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

(上演上映)　中川一雨之助　竹内一郎畫

(二百)

是は珍客

ゾロ／＼と黒装束の連中、廣ッ場を、陽炎のやうに横切り、龍禅堂の高塔を、ぐるりと一周して、秘密の門から奇妙院の内へ紛れ込んで、ちフッと姿を呑まれたが、さつきお銀を包圍した時確かに七つよりなかつた人數が、いま算へてみるといつの間にか一人殖えて八つとなつて居る。

それは、謎の黒影が、一つ紛れ込んだのだ。しかし七つの黒装束は、それを知らない。やはり七人だと思ひきめて引揚げたのだ。

斯くして魔の如く奇妙院内へ忍び込んだ謎の黒影？正體は何者？敵か、味方か……？

奇妙院の高塔は、默然と聳えつつ、その圓い屋根に、月光を纏めて居る。

「なに、天下の一大事ぢや……？」

天下の一大事を、自分で買出してみるつもりの彦左衛門、いきなり見ず知らずの浪人に、お株を取られてタヂ／＼と来た。

「天下の一大事とあつては、聞き捨てならぬ。どういふ話か、承はらう……拙者は大久保彦左衛門おやぢ」

「え。さては御老台か……」

主膳は編笠を提げて居る手を改め、膝の下まで下げて一禮した。

そこで主膳は、早速彦左衛門に誘はれて客間に通され、何事か、彦左衛門に密談した。

主膳は、松平伊豆守の指圖で、密に江戸を出發した長七郎暗殺隊の一人。

その長七郎主従が、伊勢から奈良へ行く途中、伊賀の名張の宿の

◇

寛永十六年も初冬に入つた十月の末。

それは、大江戸百萬の甍に霜の降る冷たい朝。駿河臺鷹匠小路大久保彦左衛門屋敷の玄關先に訪れた、みすぼらしい旅姿の浪人があつた。

かういふ時、必ず取次に現れる家の笹尾喜内は、長七郎暗殺隊を率いて、目下上方へ旅行中。

主人兼受付係の彦左衛門自身、衣服の上から袢纏つた襦袢の襟をゾロ／＼曳き摺りながら現れた。

「誰ぢや？」

立ちはだかつて、鼈甲縁の大きな眼鏡越に、ヂロリと睨む。

「拙者、原主膳と申す浪人者。大久保御老台に、お目にかゝりたく推參いたしました」

「原主膳……ふうむ……？」

憶えが無い、といつた顔。見直し、小首をひねり。

「實は、天下の一大事に就き、是非御老台のお耳に入れたい一儀がございまして……？」

――

渡りで小刀を偲る旅の浪人と化けて長七郎に近づいたのは彼主膳であつた。

そして再び奈良に長七郎を追ひ、春日の社頭で、長七郎を斬り暗殺隊刺客の目的を遂げんとしたが却つて長七郎のために押へられ、その情に依つて無き命を拾つた彼であつた。

が、彼は、心機一轉再び暗殺隊に加はらうとせず、その足で遁道した。

彼が暗殺隊に加はつたのは生活に困り、唯だ一時のつなぎに、雇はれたので何のために長七郎を斬らねばならないのか、そんなことなんか、別段深く心に留めてゐなかつた。

が刺客に選ばれ、初めて長七郎に接近し、到底自分の手に立つ人でないといふことを覺り、殊に一命を助けられるに及んで、敵意どころか、長七郎への尊敬と同情とが、油然として湧いて來た。つまり長七郎を見る彼の心の眼が初めて開いたのだ。